

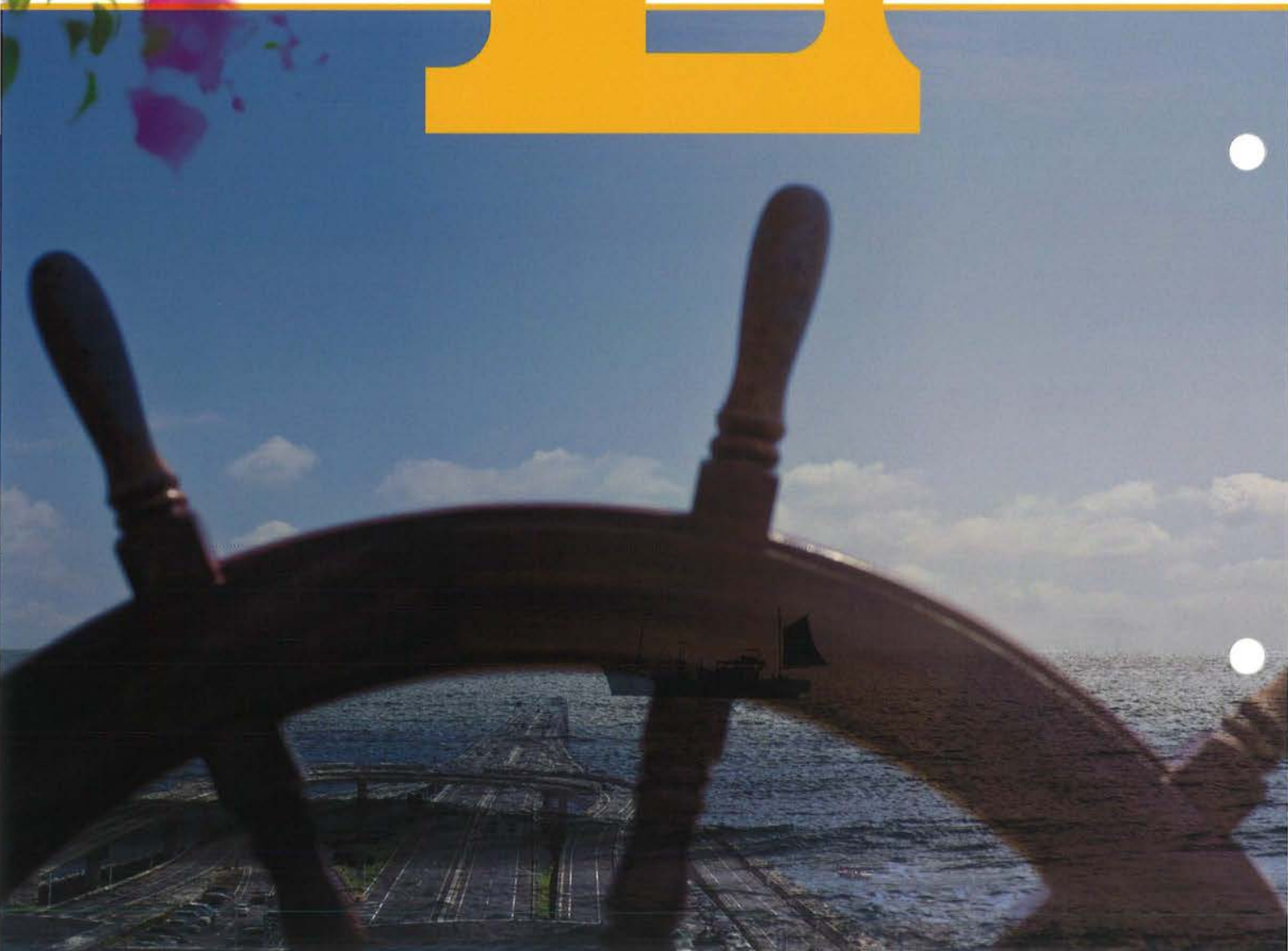


LION'S

DISTRICT 333-C

2016-2017 **Vol.1**

August 2016



ライオンズクラブ国際協会 333-C地区



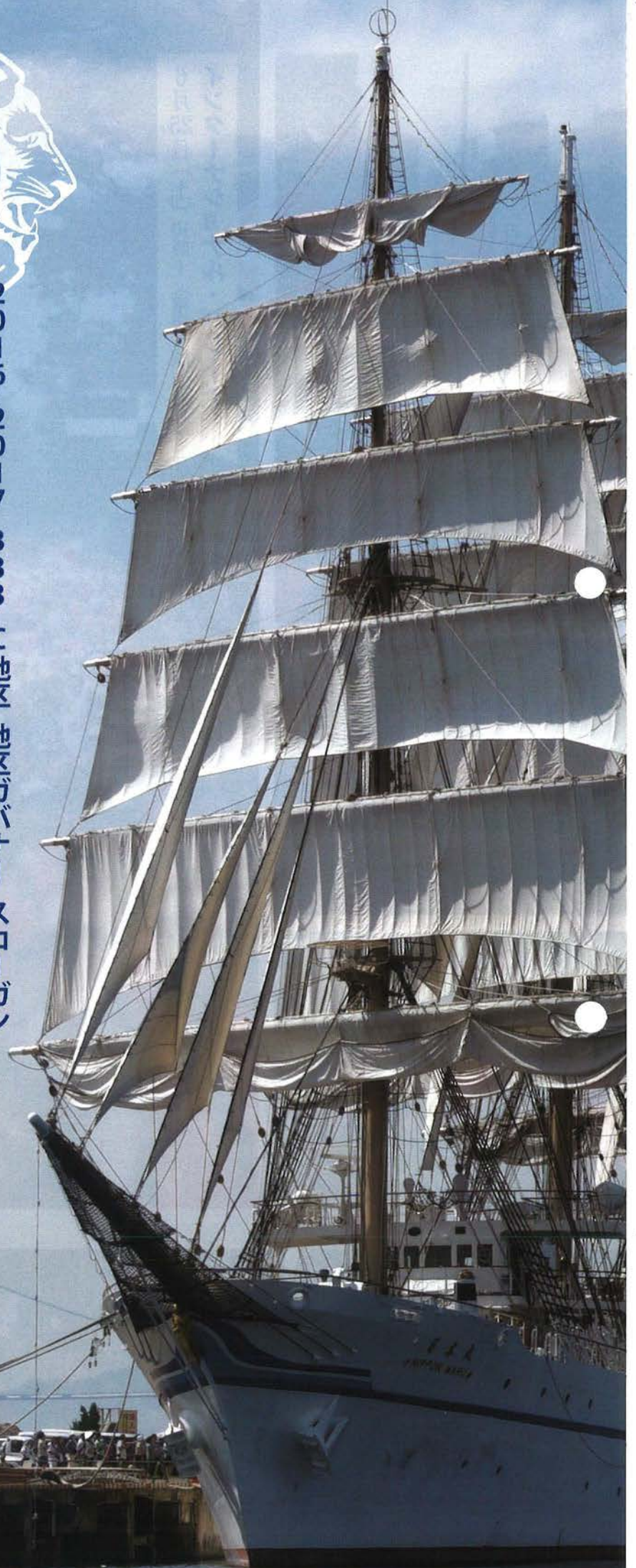
Contents

第99回ライオンズクラブ国際大会 -福岡-	4
333-C地区 地区ガバナー L松本宰史 誕生!	
ライオンズクラブ国際協会	8
2016～2017年度 国際会長テーマ	
国際会長 ボブ・コーリユ	
「次なる山を目指して」	
地区ガバナー基本方針	16
333-C地区 地区ガバナー L松本宰史	
次期ゾーン・チェアパーソン&委員長研修会 5月7日 ...	19
次期キャビネット構成員等研修会 5月21日	
次期クラブ三役研修会 6月4日	
第1回ゾーン・チェアパーソン クラブ会長会議 7月16日	
第1回キャビネット会議 7月23日	
ゾーン・チェアパーソンの今期の方針と抱負	25
委員長の今期の方針と抱負	35
キャビネット構成員名簿	42
キャビネット組織図	44
クラブ三役名簿	46
地区ガバナー公式訪問日程	48
地区情勢	
主な年間行事予定	50



2016-2017 333-C地区地区ガバナー スローガン

希望あふれる海原^{うみ}
奉仕の帆を上げ 新たな百年へ
よーそろー



Lions Clubs 99th International Convention Fukuoka

第99回ライオンズクラブ国際大会 が福岡市で開催

2016年6月24日(金)～28日(火)

6月25日(土) 10時～(福岡・明治通り)
インターナショナル・パレード





6月25日(土) 19時～20時40分(福岡ヤフオクドーム)
インターナショナル・ショー



第99回ライオンズクラブ国際大会」が6月24日から福岡市で開かれました。28日まで5日間の日程で、寛仁親王妃信子さまをお迎えし、ライオンズクラブ120か国、3万8千人が参加し盛大に開催され、福岡市では過去最大規模の国際コンベンションとなりました。

大会総会は、26日から28日まで福岡ヤフオクドームで開かれ、1年間の活動報告、活動方針や役員選出などが行われました。





山田實紘国際会長からボブ・コーリュエ国際会長へ。

6月26日(日) 10時～13時(福岡ヤフオク!ドーム)
大会1日目 総会
 会長講演、基調講演、国旗式ほか



6月27日(月) 10時～12時30分(福岡ヤフオク!ドーム)
大会2日目 総会
 追悼式、第二副会長及び国際理事の指名



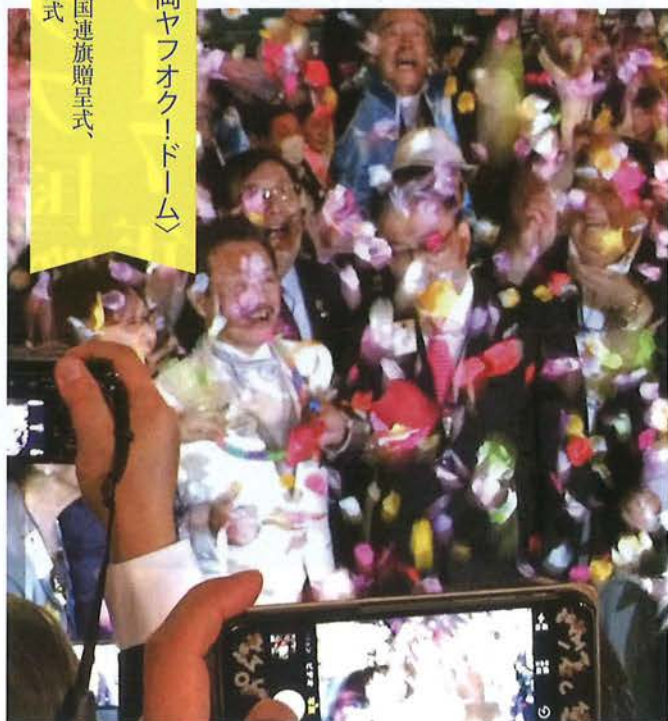
大会最大のイベントである1万2千人が参加した「インターナショナル・パレード」が、福岡市中心部の明治通り約1キロを、各民族衣装など国際色豊かに壮観なパレードを練り上げ沿道には市民を含め大勢の人が集まり拍手や声援を送り大会を盛り上げました。そのほか、熊本地震で大きな被害を受けた熊本、大分県の復興支援として特産品販売や観光案内、ヤフオクドームで「インターナショナル・シヨ」が開かれ、和太鼓「DRUM TAO」やオーケストラをバックにシンガーソングライター「谷村新司」のシヨが開かれ、迫力あるビッグパフォーマンスが展開されました。

100年を見据えた総会であり、寛仁親王妃信子さまやノーベル平和賞受賞のカイラシユ・サティアーアティ氏の基調講演で、奉仕に取り組むライオンズが果たす役割に期待を寄せました。開催地を代表して高島宗一郎市長、小川洋福岡県知事からも「地域のため、人のために何ができるのか、ライオンズクラブの活動に期待しています」また「熊本地震に対し

333-C地区ガバナー L松本宰史 誕生！



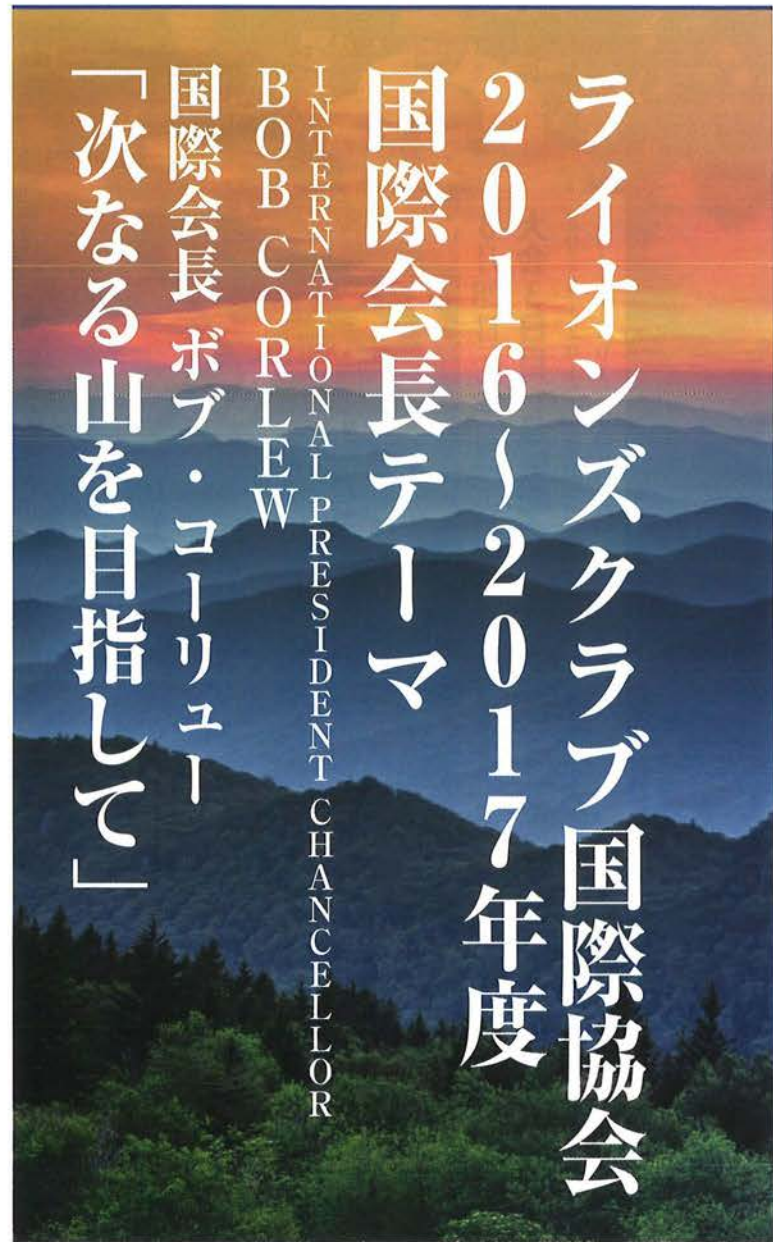
6月28日(火) 10時～13時30分(福岡ヤフオク!ドーム)
大会3日目 最終総会
2016～2017年度国際会長就任宣誓式、国連旗贈呈式、
2016～2017年度地区ガバナー就任宣誓式



てぜひ九州各地を訪ねてください」など挨拶がありました。

国際会長は日本人である山田實紘国際会長挨拶で「温故知新の精神で、100年を迎え、更に200年を目指し、人のために尽くす喜びを感じるライオンズ精神を引き継ぎ、ライオンズの一員であることを誇りに活動に取り組みましょう」と呼びかけました。

28日最終総会で、次年度の国際会長及び新役員の投票選挙により新年度役員が選任され、メインイベントである新国際会長就任式が執り行われ、ボブ・コーリユーが就任されました。その後、世界212か国743名のガバナー・エレクトは、新国際会長ボブ・コーリユーの元に地区ガバナーとしての宣誓をし、カウントダウンによりL吉原稔貴地区ガバナー夫妻からエレクトトリポンを外され、晴れて地区ガバナーL松本宰史として就任されました。過去に県南(11R)館山地区では、平井勇地区ガバナー以来30年ぶりの誕生となりました。



ライオンズクラブ国際協会

2016～2017年度

国際会長テーマ

INTERNATIONAL PRESIDENT CHANCELLOR
BOB CORLEW

国際会長ボブ・コーリユール

「次なる山を目指して」

次なる山を目指して

私の故郷、テネシーはさまざまな景色と音に溢れています。州の遙か西には雄大なミシシッピ川の流れる音、テネシー中部には農業と産業の音、テネシー東部にはアパラチア山脈の野生の音が響きます。そのすべてが、アメリカ南部の温かなもてなしの心を表す、特徴的な音です。テネシー北西部を流れるミシシッピ川の水の音と、そこから南下したメンフィスのビールストリートから聞こえてくる物哀しいブルースは、西テネシー独特の風情を感じさせてくれます。そこから東の州中央部へ移動すると、比較的平坦な土地がなだらかな丘陵に変わります。

カントリー音楽を育んだ、この地域特有の地形です。バンジョーやギター、マンドリンの音色は、ナッシュビルを取り囲む山々に古くから響き渡り、テネシー山間部に住む多くの農夫たちに夢を与えてきました。「プリンターズ・アレイ」と「ミュージック・ロウ」と呼ばれる音楽街はよく知られており、この土地がアメリカきつての「音楽の町」と言われる所以となっています。さらに東、ノックスビルと輸送都市チャタヌーガへ移ると、農村の音は産業の音へと変わります。無秩序に広がるこれらの都市のすぐ東からは、東テネシーに見渡す限りそびえ立つグレートスモーキー山脈の丘陵地帯が始まります。

手つかずの自然が広がるのどかな片田舎に行くと、ウズラの「ボブ・ボブ・ホワイト」という鳴き声だけが一日中響いています。

夕方になり、山に日が落ちると、今度は遠くからホイップパーウィルと呼ばれる夜鷹の淋しげな鳴き声や、コヨーテの遠吠えが聞こえてきます。小さな集落のそばでは、バンジョーやギター、フィドルの音がこだまのように響き渡り、郷愁を誘います。夏が過ぎ、秋が来れば、原生の楓、ユリノキ、樺、セイヨウトネリコ、栗の木、檜、ヒッコリーなどの木々が、丘や山々を、赤、オレンジ、黄色の極彩色に染めます。秋が冬に変われば、落ち葉は一面の雪へと姿を変え、そこから点々と顔をのぞかせるのはすつかり葉の落ちた樹の幹と、青々と茂るスギだけです。

私の家の近くにある丘や山々は、他にはない環境を作り上げています。グレートスモーキー山脈が作った自然の垣根は、何世代にもわたる、独特の訛りと、土地ならではの料理、そしてストーリーテリング(物語り)の伝統を育みました。私は、自分のプライバシーを非常に大事にする家系に育ちました。私の祖先は、テネシーの美しい景色に囲まれた山の上や谷間に家を立てました。そうすることで、他の州から、そして当時のアメリカで主流とされていた生活様式から、隔絶した生活をしていたので。こうした孤立が、この地域の開拓者に独立精神を与えました。こうした山間部の集落の孤独は、

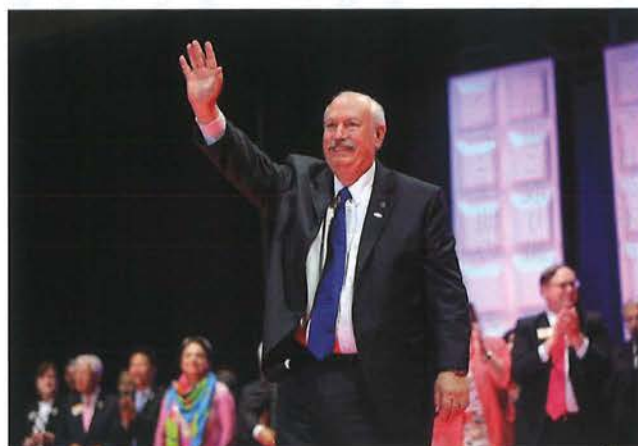
はからずも、人のまばらなこの地の住民の間に強い結束をもたらす結果となったのです。助け合いの性質が元になり、隣人が隣人を助け、見知らぬ者が見知らぬ者を助けるという伝統に発展しました。「ボランティア（進んで手を差し伸べる）」の伝統があまりに根強く浸透していたため、

1800年代初期、独立して間もないアメリカ合衆国の平和が脅かされそうになった時、今のテ

ネシーに当たる地域の大勢の開拓者たちが、同胞のために義勇兵として立ち上がりました。テネシーが後世まで「ボランティア・ステート（志願兵の州）」と呼ばれるようになった所以です。

そのボランティア精神は、今もテネシーに息づいています。「人が人を助ける」は、今日も多くのテネシー人を言い表す形容詞となっています。テネシーの道で誰かにすれ違ったら、ほぼ間違いなく、明るい「おはよう」の挨拶、もっと小さな町なら「やあ、調子はどうかい」の声をかけられることでしょう。また、州内の小さな村で車を運転すれば、対向車は皆フレンドリーに手を振って挨拶してくれるはずで

す。時代は変わり、新しいテクノロジーが古い伝



6月28日の第99回国際大会最終総会で声援にこたえるボブ・コーリユー国際会長

統に取って代わっても、テネシーならではの古きよき親切心は変わることがありません。しかし、時代の変化に伴い、新たな課題が出てきました。新しい、これまでにない奉仕の機会が出現したのです。惜しみなく与える者たちが活躍する新たなチャンスです。現代においても、テネシー人の心には古いボランティア精神が生き続けています。

私が少年時代にテネシーで身につけたこの伝統と、多くの困難を乗り越えて山中での生活を切り拓いた先人たちの遺した独立心が、「次なる山を目指して」を私の会長テーマとするきっかけとなりました。

登山は、人々が日々直面するさまざまな場面を表しています。取り組むのに最大限の努力を要する、困難で険しい課題を示しています。しかし、こうした山を乗り越えてこそ、私たちは最大限に成長できます。一つひとつの山が、新しいチャレンジ、新しいチャンスを表しています。

私たちの住む世界が絶えず変化するにつれ、新たな課題、すなわち他者に奉仕する新たなチャンスが訪れます。失明、はしか、その他の健康問題、食料不安、飲水の不足、戦争、社会不

安…これらはすべて、世界中の無数の人に影響している問題です。しかしそれは同時に、ライオンズが世界をより住みよい場所にしていくと取り組む上でのチャンスとも言えます。ライオンズはこれからも、奉仕の新しい手段を見つけながら、上を目指し続けなければなりません。山の一つひとつがライオンズに新しい機会を提供し、その山に挑むことで私たちは他の誰かのために世界を良くするチャンスを獲得するので

す。

地域奉仕の100年の節目に際し、私たちは過去に敬意を払いつつ、現在を見つめますが、計画を立てて築きはじめなければならぬのは協会の未来です。私たちの未来は輝いていますが、しかし、次なる山を乗り越えようとするならば、後に続く次世代のライオンズたちに道を示し、奉仕の伝統を守るため、眼前に進むべき道を整えなければなりません。

奉仕の頂点を極める

山頂に達するのは、旅の終わりではありません。新たな旅の始まりです。新たなチャンスです。

奉仕を通して導く。それこそが、われわれの強みです。ライオンズは、ボランティア活動がもたらす成果と、奉仕者が地域にもたらす価値とを、その目で見てきた地域のリーダーの集ま

りです。

私たちは、ライオンズクラブ国際協会が提供する奉仕活動とプログラムを常に見直し続け、協会の総合的なビジョンのもとに、奉仕プログラムが協会の目的に沿ったものとなっていること、そしてその結果として、会員が増え、会員クラブでの満足度が増し、より有意義なパートナーシップの実現と、一般社会における認識の高揚につながっていることを確かめなくてはなりません。究極的には、ライオンズがこれからも奉仕を通して導き、人道奉仕におけるグローバルリーダーとしての地位を確固たるものにしていくべきなのです。

ライオンズは、世界各地の地域社会の健康と福祉に対し、多大な影響力を持っています。ライオンズが日々の生活に影響を与えている様々な場面を考えてみてください。

- ・ 環境—ライオンズは、町内、道路、公園、河川、緑地、水辺などの美化に取り組み、皆が安心して使えるようにしています。
- ・ 青少年—ライオンズは、時には個人指導員、時には教師、時にはメンター、時にはコーチとなって、算数の宿題から、人生の悩み、サッカー大会まで、あらゆる場面で若者を支えています。
- ・ 飢餓—ライオンズは独自に、または他の機関との協力を通じて、食料問題に取り組んでいます。
- ・ 視力—予防可能な失明と闘い、目の不自由

由な人たちが必要とするサービスを提供するため、ライオンズは様々なレベルで努力しています。

ライオンズは、世界中の地域社会の重要なパートナーであり、かつ当事者です。考えてみてください。私たちの住む地域にライオンズクラブがなかったら、どうなっていたでしょうか？

町や、公園、学校、図書館はどんな姿になっていたでしょうか？ どういった基本的なニーズが見過ごされることになったのでしょうか？ 社会として成長し、学び、発展していくための、どんな機会が失われていたでしょうか？ 想像しがたく、考えにくい世界です。

幸い、ライオンズクラブのない世界を想像する必要はありません。100年間にわたり、ライオンズの奉仕の影響範囲は、メルビン・ジョーンズが予想だにできなかった発展を遂げてきました。

ライオンズはこれからも、私たちを定義づける二語—私たちの存在理由であり本質そのものを表す言葉—「ウイ・サーブ」を忠実に守り続けます。そして、ライオンズは他者に尽くすための新たなチャレンジと新たな機会に挑みま



2014年のトロント国際大会にて100周年記念期間がスタートした時、私たちはライオンズに次なる山への挑戦を呼びかけました。2018年6月30日までに青少年、視力、食料支援、環境の4分野で合わせて1億人以上の人に奉仕するという挑戦です。ライオンズは、ライオンズらしく、情熱と決意をもって応答してくれました。最初のわずか1年で、私たちは目標の3分の1以上を達成したのです。そして、100周年記念奉仕チャレンジの2年目を終えようとする今、3分の2をはるかに超え、目標突破に向けて順調に進んでいます。

しかし、ここで休んではいけません。大小問わずクラブが活動するどんな地域でも、100周年記念レガシー・プロジェクトを行う機会があります。世界中のライオンズがこの新しい挑戦を受けて立ち、ライオンズの素晴らしい活動と、創立100年目にわれわれが登頂した山々を、会員と地域住民にいつまでも思い出させてくれる永続的な遺産(レガシー)を築き上げています。それは、子供たちが遊べる公園や、若者たちが競い合う運動場、生徒たちが学ぶ学校かもしれません。必要な人にサービスを提供す

る眼科センター、病気の人が治療を受けられる病院、樹木が育ち環境が保護される森林、お年寄りが学び楽しめる図書館かもしれません。あるいは、奉仕の使命を思い起こさせてくれる彫像、時計塔、または看板かもしれません。世界中のライオンズが今、レガシー・プロジェクトの実施によって満たされるニーズに目を向けています。その山は高く、頂上はまだ見えません。実現しようとする目的にたどり着くためには、根気が必要です。しかし、私たちはライオンズです。休まずに頂点を目指します！

地域社会とつながる

ライオンズ非会員のフォーカスグループを対象とする調査で、ライオンズのロゴは非営利団体の中でも最も広く認識されている標識の一つであることが分かっています。ロゴを見る人は、地域奉仕を連想します。

地域のニーズに応える奉仕をすることで、特別なつながりと、いつまでも続く絆が生まれます。私たちは、20,000以上のクラブによるレガシー・プロジェクトへの参加を目標としています。下に挙げられている事業例に示されるレベル1、2、3のいずれれを選ぶにせよ、必ず事業の固定部分にライオンズのロゴを目立つ形で表示してください。また、100周年記念奉仕チャレンジ事業と同様に、事業の報告を忘れずに行ってください。

次なる山を越えるためのリーダーシップ

リーダーシップの育成は、奉仕の次世紀に突入しても、時代にマッチした、活力あふれる組織であり続けるための手段です。

リーダーシップとは、ビジョンであり、知識

であり、原動力であり、自信であり、前向きさであり、受容力であり、人間味であり、思いやりです。ひたむきさと、自負心と、達成をもたらす、方向性であり指針です。リーダーシップとは、人が持つ最大限の力を呼び起こし、引き出すために必要不可欠なものです。目標を達成しようとする相手に思わせるような影響とモチベーションを与え、組織が結束し一致団結するよう



レベル1 地域社会での知名度アップ

- ・新しい看板
- ・記念時計塔や地域に関連する彫像
- ・地域のベンチ
- ・駐輪スタンド
- ・東屋やピクニックエリア



レベル2 もう少し規模の大きい貢献

- ・新しい遊具や障害者向けの補助設備を設置することで公園や遊び場を改修する
- ・地域の既存の施設にバリアフリー設備を寄贈する
- ・満たされていないニーズに対応するため病院の設備を整える
- ・学校に衛生インフラや浄水システムを設置する
- ・歩道橋を建設して交通量の多い交差点を安全にする



レベル3 地域社会の暮らしを向上するための恒久的な事業

- ・診療所や図書館、学校を設置または拡大する
- ・ホスピスや病院に「ライオンズ・ルーム」を作る
- ・視覚障害者センターに技術ラボを設置する
- ・失業中の若者や障害者向けに職業訓練施設をたてる
- ・地域社会に新しい公園や遊び場、プールを作る

な方向に導いていくプロセスです。

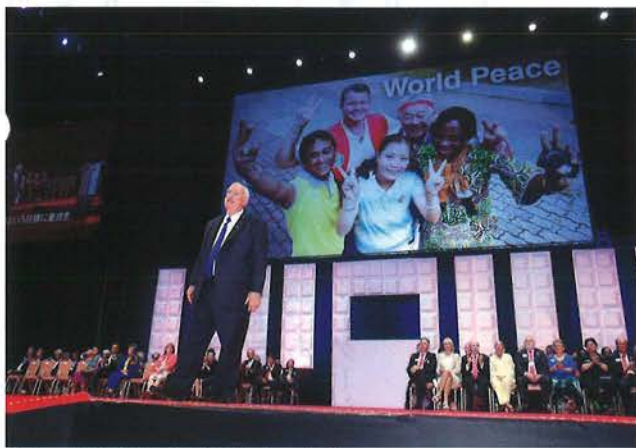
リーダーと呼ばれる人は、人々を啓発し、個人や集団に対して情熱と方向性を与えなければなりません。

リーダーシップとはつまるところ、人々を触発し、力づけ、熱意を持たせる能力—人々を導き動かす能力—人々の心を共通の目標に向かわせ、望み通りの結果を得る能力のことなのです。

最近の研究で、若い世代は他人のニーズを満たすためだけでなく、自分自身の成長のためにボランティアを行うことが分かりました。私たちが提供する研修や講座、そしてライオンズクラブの会員として得られるリーダーとしての実践的な経験によって、ライオンズのメンバーは皆、他者によりよい奉仕をすると同時に人間として成長する機会を得ます。

リーダーシップ育成はまた、他者とコミュニケーションを取り、モチベーションを与え、導き、情熱を与える方法を学ぶことによって、自身とほかの人の感情にうまく対処する方法を理解する効果的な手段でもあります。

増え続ける奉仕へのニーズに応えるためには、効果的かつ効率的にそれを行う必要があります。それを可能にするのが、優れたリーダーの存在



国際大会最終総会で国際会長テーマを発表

です。強力な奉仕—強力なクラブであり、強力なクラブ—会員の誇り、積極性、情熱なのです。

同じく重要なものは、リーダーシップの育成が、奉仕の次世紀に突入しても、時代にマッチした、活力にあふれる組織であり続けるための手段であるという点です。100年祭を祝うに当たり、われわれは未来に向けて計画を立てなければなりません。引き継ぎを念頭に置き、長期に渡りわれわれを導き支えることのできる、知識と、能力と、情熱と、先進的な考えを持ち併せたライオンズリーダーを、十分に確保しておくことが重要となります。

山の頂上を目指すのであれば、適切な道具が必要です。同様に、優れたリーダーになるためにも正しいツールが必要となります。ライオンズ

のリーダーシップ育成における各種プログラムや、ツール、資料によって、世界何千人というライオンズがスキルを磨き、課題にうまく対応するだけでなく、未然に防ぐ技術をも身につけてきました。会場で行う研修でも、オンラインでの研修でも、好みに合ったトレーニングを受けることが可能です。国際協会とGLTが用意する幅広い研修と育成のチャンスを利用

用することで、さらなる高みを目指すことをお勧めします。

新会員の招請でインパクトを高め チームを築く

ライオンズクラブ国際協会は多くのチームによって成り立っています。クラブ、ゾーン、ジョン、地区、複合地区、地区ガバナー・チーム、グローバル指導力育成チーム、グローバル会員増強チーム、国際理事、執行役員、本部スタッフ等々、全員が、他者への奉仕を充実させるといふ共通の目標に向かって力を合わせています。

成功しているチームが共通して大事にしているものには、大きく分けて二種類があります。それは、次の二つです。

- (1) 目標を達成すること、または使命を遂行すること
 - (2) 一つのチームとして互いに関わること
- 一つ目の種類には以下のようなものがあります。

- ・ 役割—それぞれのチームメンバーにしかできない働きと限界をよく理解し、明確な分業を行います。登山では、新しいルートを見極めるのが得意な人、ロープの設置が上手な人、先頭でロープをリードする人などがいます。

- ・ 共通の目標—チームの目標は、個人の目



標よりも重要です。たとえば、登山チームのメンバーは、単に登山者個人としてではなく、チームとして一緒に山頂に到達したいという気持ちを共有しています。

・チームの自信—チームは、自分たちならできると信じています。

そして2種類目の、個人間の力学に関する価値観には以下のものがあります。

・信頼—チームメンバー同士が、相手なら期待通りにやってくれると信じています。つまり、互いの行動に一貫性を認めているということです。登山では、ザイルを結ん

だのが自分ではなくパートナーであつても、安全に繋いである信用し、互いを信頼して身体を預けます。

・相互理解—登山パーティーのメンバーは、誰かが登山を続けるには体が弱りすぎている、あるいは精神的に疲れすぎている時、あるいは気が付けるよう、お互いの精神状態や、欲求、個人的な問題などを把握していただきます。

この五つの価値観こそが、チームを順調にスタートさせ、頂点に達することを可能にしてくれるものです。

一人ひとりのチームメンバーが等しく重要です。そして、全員が影響力を持っています。われわれのチームに新会員が1人加われば、奉仕の影響を受ける人が30人増えます。つまり単純計算でいけば、会員が1,000人増えることに3万人の人生に影響を与えられるということです。

100周年記念期間の目標は、すべてのクラブが毎年3人の新会員を増やし、すべての地区が一つの新クラブを結成することです。これは、5%増という控えめな数字で、およそ138,000人の新会員を意味します。しかし、それによって奉仕を受ける人の数は4,100万人も増加することになります。

会員を増やすために入会してもらうのではありません。地域社会で高まり続けるニーズに応えるために入会してもらおうのです。

私の山と あなたの山をつなぐ

山というのは決してそれだけで孤立しているものではありません。つながっているものです。アルプス、アンデス、ヒマラヤ、そしてそう、私の故郷テネシーを貫くパラチアのような、山脈と呼ばれる山々の連なりの一部なのです。

ライオンズもまたつながっています。奉仕を通じて、友情を通じて、そして私たちが愛情を込めて「ライオニズム」と呼ぶものを通じて。



世界中のライオンズは、インターネットを通じてこれまでになくほどにつながっています。これにより、私たちのコミュニケーション能力は向上しました。リアルタイムのやり取りを通じ、感覚的にだけとはいえず、世界はほんの少し小さくなりました。

そして、ソーシャルメディアを使ってライオンズはこれまで以上に一般社会とつながっています。



ライオンズが書いた数々の手紙をひもときました。ライオンズの創始者であるジョーンズは、まだライオンズクラブのない新しい地域とその近隣のライオンズに宛てて、個別に連絡を取ることに膨大な時間を費やしました。彼の手紙はライオンズを動かし、奉仕の必要な世界中の多くの地域で新クラブを結成するきっかけとなりました。

次なる山、 そしてその向こうへ

100周年記念が終わってしばらく経ち、歓声が収まり、音楽も少し静かになった頃、ライオンズが世界をより良い場所にするという仕事を続ける上で、私たちにはまだまだ多くの課題が待ち受けていることでしょう。前進すればするほど、世界各地で高まり続ける奉仕のニーズが次々と立ち上がるでしょう。

だからこそ、私たちは前進しなければなりません。次なる山に備え続けなければなりません。

ん。そしてその一つひとつを越えていかなければならないのです。人々がわれわれを頼りにしています。

「LCIフォーワード」は、人道奉仕の範囲を著しく拡大し、現在の協会の運営体制を改善して、ライオンズの奉仕のもとに人々を一つにする新たな道を模索するために考案された戦略計画です。

LCIフォーワードの主なゴールは、年間2億人以上、つまり現在の3倍以上の人に奉仕を提供することです。

さらには、世界で最もよく知られるボランティア組織／ブランドを目指すと同時に、クラブ、地区、そしてライオンズ・ファミリーに最上級のサービスを提供すること、そしてライオンズの名のもとに人道奉仕活動に人々を巻き込んでいくための斬新な方法を探ることも掲げています。

戦略的な主眼は四つの分野に分かれています。

- われわれが誰であり、何をしているのかについて、世間一般のイメージを再形成し、認知度を高める
- 奉仕のインパクトと焦点を強化する
- 会員の価値を向上し、新たなマーケットへ働きかける
- クラブ、地区、組織の向上を追求する四つ

すべての分野を推し進めることで得られる結果は以下のようなものです。

1. 人道的なニーズがより効果的に解決される、元気でいきいきとした地域社会
2. 会員の増加と定着率の向上。大部分のクラブの奉仕と会員が毎年増え続ける
3. ライオンズ奉仕の新しい手段
4. 世界で最もよく知られたボランティア奉仕団体としての認知度の向上

2017年のシカゴ100周年記念大会の際には、新しい主要グローバル奉仕分野を大々的に発表する予定です。これは、すべてのライオンズが受け入れ、一般社会に広く認識される、統合的な奉仕のプラットフォームとなるものです。ライオンズが、登るのを心待ちにする、新しい山なのです！

シカゴに集結する時、私たちはライオンズの過去の栄光を振り返るだけでなく、輝かしい未来を祝うことになるでしょう。

頂上からの眺め

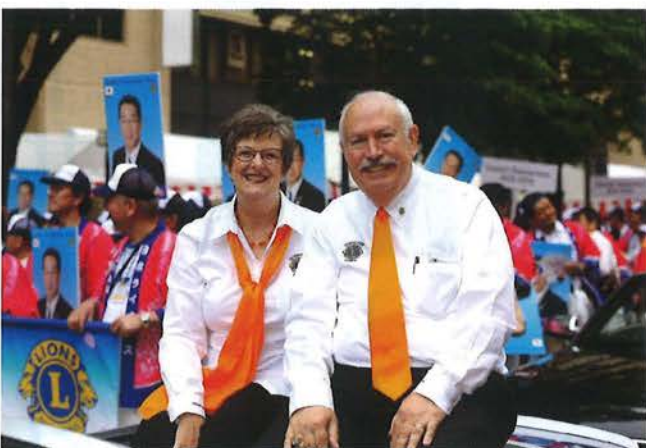
次なる山。次なる挑戦。次なる目標。次なる奉仕の対象。次なる新会員。次なるリーダー。

100年にわたる奉仕を振りかえる時、どんなニーズも見過ごされるべきでないというライオン

ズの伝統を築き、数々の山の斜面を踏みならして、この組織を人道奉仕のグローバルリーダーたらしめる道を拓いてきた先人たちの偉業に、私たちの胸は熱くなります。

しかし、私たちの仕事はまだまだ終わりません。ある有名な登山家は、「なぜあの山に登ったのですか」と尋ねられ、ただこう答えました。「頂上に行くために」。山の頂からは、世界は違って見えます。山頂からの眺めは、360度のパノラマという、まったく異なる風景を見せてくれます。山のとっぺんからは、後にした村里も、行く先にある町々も見渡すことができます。遥か下の谷底を流れる川も―そして、そう、次に目指すべき頂上も。

次なる山の頂上からの眺めがどんなものであるのか、私たちにはまだ分かりません。しかし、そこに辿り着かなくってはならないことは分かっています。奉仕の次のレベルを目指しながら、次世代のライオンズのための道筋を残さなければならぬことを、私たちは知っています。



国際大会インターナショナルパレードでのボブ会長とダイアン夫人

今こそ、次の100年に向けて、そしてライオンズクラブ国際協

会の200周年に向けて、自分たちと、後に続く者たちの準備を整える時です。新たな高みへと登り続けていくこの旅に、是非加わってくださるようお願いいたします。



ボブ・コーリユー
国際会長

米国テネシー州ミルトンのボブ・コーリユー氏が2016年6月24日から28日にかけて日本・福岡で開催された第99回国際大会で、ライオンズクラブ国際協会の会長に選出された。

コーリユー会長は、テネシー州の元裁判官および元法学部教授。

1978年以来マーフリーズボロ・ライオンズクラブの会員であるコーリユー会長は、初代クラブ会長、ゾーン・チエアパーソン、地区ガバナ、キャピネット幹事、協議会議長など数多くの役職を歴任してきた。多くの新クラブ結成にも重要な役割を果たしてきており、最近では、弁護士や裁判官から成る新クラブ結成に取り組んだ。ちなみにこのクラブは結成1年目に75人以上の会員増強を達成した。

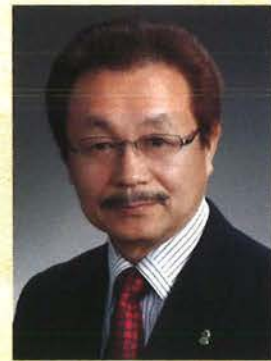
国際協会への貢献が認められ、リーダーシップ・アワード、ビルダー・キー賞、国際会長賞3回、さらには国際協会より会員に与えられる最高の荣誉である親善大使賞を含む多数の賞を受賞。ヴァンガード・オブ・メルビン・ジョーンズ・メモリアル、累進リンジー・ジェニングス・フェロー、累進メルビン・ジョーンズ・フェローとしても表彰も受けている。

ライオンズでの活動に加え、米国ボーイスカウト連盟、青年会議所、米国赤十字社でも活躍している。ミルトン市議員を務めたこともあるほか、米国防軍予備軍の少佐でもあった。

同じくライオンで累進メルビン・ジョーンズ・フェローでもあるダイアン夫人とのあいだには、5人の子供と5人の孫がいる。



地区ガバナー基本方針



地区ガバナー
L 松本 宰史

私の家は、目の前が海です。視界が180度も広がる海を毎日のように見て育ちました。

一般的には、海は良いイメージが多く、碧い海、白い砂浜、水面に浮かぶヨットなど穏やかな海を想像しますが、時として、荒れ狂う海もあります。そんな海と生死をかけて戦う事も何度と経験し、海難事故では捜索から命を助けたり、台風の余波を受けて船を大破した事もあります。

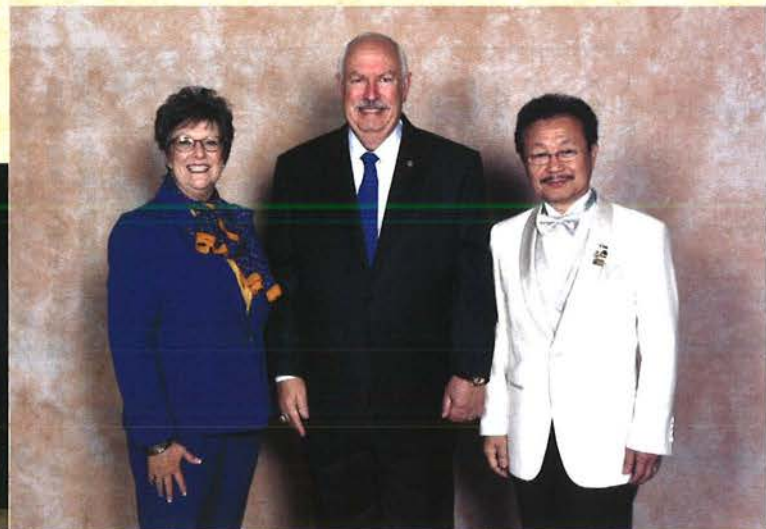
そんな厳しい時もある荒々しい海が大好きです。また、海原に出ると想像を絶するそのスケールのデカさは地球そのものを感じる事がで

きるからです。

そして船を出す。砂漠と同じで、いざ出船するとそこには普段生活している地上とは違い、別世界であり、大自然の中で、人ひとりの存在を、いや応もなく論されます。

その未知の世界に出るためには、強靱な信念と、冒険心やチャレンジ心がなければ、広い海原に出る事はできません。

そんな事から海をテーマとして、ガバナーズローガンを考えました。「希望あふれる海原^{うらみ}奉仕の帆を上げ 新たな百年へ よーそろー」としました。



この「よーそろー」は、「よろしく候」の短縮言葉です。特に海軍用語として、港から一路コンパスを引いた航路をまっすぐに出発するぞと言う号令掛け声です。

また、私の座右の銘は、

「一隅を照らす 一燈照隅 己の業とす」

と言う言葉です。これは、東洋思想研究家の安岡正篤先生の言葉です。また「一燈照隅 万燈照国」一灯は二灯となり三灯となり、いつしか万灯となって国をも照らすと言われていますが、その意味とするところは、桶屋は桶屋、鍛冶屋は鍛冶屋のことだけを誠意を持って行い、分をわきまえて己の業とする。これは力の表現ではなく、正に誠実さを訴えるものであり、一燈とは自分の足元を照らし、他人のことまで、とやかく言わないこと。万燈とは数を持って戦うことではないと言う教えです。

もともとは、春秋戦国時代 紀元前400年前、魏の国の王と齊の国の王の、自慢話のお話です。魏の王、曰く「うちの国には、1寸の光る玉が10枚あり車の前後をも照らす事が出来る」また、齊の王、曰く「そんな玉などない、だが、一隅を照らす事が出来る民がいる、これは車どころではない。千里をも照らす。これぞ国宝なり」と言いました。

故人曰く、径寸十枚 これ国宝に非ず

一隅を照らす これ即ち 国宝なり

私は、10年前南房総ライオンズクラブチャーターナイト式典に於いて、クラブスローガンと

して、この言葉を初代会長の挨拶としました。改めて「一隅を照らす 一燈照隅」を基本として、地区の運営の舵取りをしたいと思えます。

ライオンズクラブ国際協会は、2017年で100周年を迎えます。

その記念事業が、2014年トロント国際大会から4年間のプロジェクトとして、下記の4分野1億人に奉仕をする事を掲げました。

①青少年に関する奉仕

②視力保護への奉仕

③環境への奉仕

④飢餓への食料奉仕

以上が、ライオンズクラブ基本の奉仕事業であり、ライオンズそのものであります。

この奉仕から、更に1年毎に、テーマが加えられ、前期は会員増強。今期2016-2017年は、レガシー1000年記念遺産を残すことがテーマとなりました。

このような記念すべき大きな節目であることを自覚し、次の200周年を目指して行きましよう。

そのために、新時代に相応しい組織体制を作り上げる事が、今の私達の使命であります。

国際本部もこの100周年記念を通して、あらゆる角度から見直し、改革を推し進めています。これらをやらなければ、次の100年には存在しないと、山田實絃前国際会長はそのチャレンジに勇気を持って立ち向かっています。

日本から山田實絃前国際会長を輩出し、私達





もその勇氣に込めるべく、果敢に挑戦しようではありませんか。家族会員のパイロットプログラムとして、全国でもさまざまなやり方でチャレンジしてきました。我々の地区でも今までファミリー会員として特別な方法で取組みましたが、パイロットプログラム年度も終わり、山田實紘前国際会長の家族会員への意思を継ぎ更に新しく組み替えて、スタートをしたいと思えます。

家族の理解を得て、ライオンズの奉仕活動を行う姿こそが、新しい体制ではないかと思えます。全ての会員が家族と共に社会奉仕活動を行う姿を想像して下さい。今までの100年の歴史からすると、想像の出来なかつた姿ではないでしょうか。

次に、クラブの発展には、若い会員の入会が必要で、組織の高齢化の打開には、老若男女バランスのとれた組織が望まれます。

しかし、新しい若い会員が増えることで、今までの歴史や尊厳が否定されてはいけません。ライオンズには、先輩ライオンの積み上げられた実績、歴史があります。それらを敬い、互いの意見を聞く時間を設け、バランスの取れた組織作りを目指しクラブの組織力を高めることを目標としたいと思います。

そして、他の団体より、歴史と誇りがあり、また100年間奉仕活動を脈々と続け、更に次なる200年を目指します。社会には沢山の奉仕団体やNPOがありますが、この歴史から積

み上げられた奉仕の実績は他組織には到底太刀打ちできるものではありません。それだけにライオンズのピンを胸に付ける誇りがあります。

これこそ世界の中で、社会奉仕団体の第一人者とし世界をリードするだけの権威を持つてい

ることを再認識しましょう。

この認識で、クラブや会員のモチベーションが高まり将来が決まります。

世界では、紛争や貧しさや飢餓で苦しんでいる人や死と直面している人々があふれています。日本国ではあまり肌で感じない世界です。

日常生活でその事を比べる事もなく幸せな世界にいることに感謝しているでしょうか。日本国でも同じように毎日の生活に苦しんでいる人々もいることに目を向け、その苦しみを和らげるお手伝いができる事に感謝しているでしょうか。感謝の気持ちがあつて奉仕をしているのでしょうか。

私は、ライオンズクラブに入会し同じ志を持つて奉仕できる事や仲間がいる事に感謝しています。

最後に、今年の大きな地区の事業として、「アイバンク全国大会」と「アラート全国大会」を、我々3331C地区で開催予定をしています。これらの大きな事業を通して全国から同士を集め、組織はもとより、地区のモチベーションを高める事を目標とします。

記念すべき100周年に向け、よーそろー！



次期ゾーン・チェアパーソン&委員長研修会 5月7日(土) 会場：南房総富浦ロイヤルホテル

2016年5月7日(土)～8日(日)、地区ガバナー・エレクトル松本宰史の初仕事でもあり、キャビネット運営に携わるキャ

ピネット内局を総動員し、綿密な計画を立て、緊張感の中、地元南房総の地、南房総富浦ロイヤルホテルにおいて、一泊二日で研修会を行いました。



勢揃いした次期ゾーン・チェアパーソンと委員長 (南房総富浦ロイヤルホテルロビーにて)

今年度は、ゾーン・チェアパーソンと、委員長にも参加していただきました。その理由は、キャビネット構成員として、ともにキャビネット会議での決議投票権を持っており、キャビネットの運営を担う重要な立場にあり、キャビネットの役割についての知識を共有し、キャビネット会議運営に参画しなければ

ならないからです。また、今回の目的は、次期キャビネット構成員等研修会の前に、ゾーン・チェアパーソンと委員長には、事前に予備知識を得ておくことで、次期キャビネット構成員等研修会でそれぞれが1年間やるべき目的をしっかりと持ち、それぞれの委員会の計画を委員長から、委員に伝えることが目的でした。

ゾーン・チェアパーソン主催の地区ガバナー公式訪問や諮問委員会、その報告書について、委員長には委員会の事務手続きや、その企画、報告書など確認し、共にワークショップ(ブレインストーミング)を行い、お互いに意見の交換を行いました。

初日は、「次期キャビネットの役割と運営方針」、「ゾーン・チェアパーソンの役割」、「100周年事業」、「地区ガバナー公式訪問」、「地区ガバナー諮問委員会」、「次期役員選出・新入会員オリエンテーション」、そして初日最後は、「ゾーン・チェアパーソン、委員長2分間スピーチを行い質問や意見、感想を発表し、以上のメニューをこなしました。



次年度に向けての充実した研修会に

特に、キャビネットの役割については、新しく研修会資料を作り、キャビネット会議の審議すべき事項からその手続きに至るまで、また、一年間やるべき事項をまとめ、その研修会資料に基づき研修されました。しかし、ハードな内容でありましたが、一年間の行事を資料確認しながら、ゾーン・チェアパーソンと委員長の役割をしっかりと遂行していただきたいと思います。

二日目は、第一副地区ガバナー・エレクトルのL高橋克文が講師として、「公認ガイディングライオン研修」を行いました。最後には、地区ガバナーL吉原稔貴の総評をいただき、無事終了しました。

次期キャビネット構成員等研修会 5月21日(土) 会場：カンデオホテルズ千葉

2016年5月21日(土)カンデオホテルズ千葉において、次期キャビネット構成員等研修会が開かれました。

地区ガバナー・エレクトL松本宰史の次年度運営方針を述べ、ゾーン・チェアパーソンや各委員会に分かれて、研修分科会の開催となりました。

各委員会等の進め方については、事前に5月7日のゾーン・チェアパーソン、委員長研修会において、ゾーン・チェアパーソンと委員長には、その役割についての研修をしており、委員長から各委員に年間計画などを中心に会議が進められました。

各委員会の進行役はキャビネット副幹事が務めることとなつてい



次期キャビネット構成員が一堂に集まつての研修会



次年度運営方針を述べる地区ガバナー・エレクトL松本宰史

ですが、キャビネット副幹事から各委員会等への配置でまかなえないところを、副地区ガバナーや地区コーディネーターに応援をしていただきました。

この次期キャビネット構成員等研修会といつても、研修する時間は、通常正味1時間程度しかなく、本来、キャビネット構成員としての役割の研修と1年間のやるべきことを理解していただくには、あまりにも短すぎるので、分科会の前の時間をなるべく節約し、分科会の時間配分を考慮しました。

分科会終了後、全体会議で、それぞれ分科会の議長、委員長発表が行われ終了しました。

次期クラブ三役研修会 6月4日(土) 会場：カンデオホテルズ千葉

2016年6月4日(土)カンデオホテルズ千葉において、次期クラブ三役研修会が開かれました。

この次期クラブ三役研修会は、ワークショップ形式で行われました。目的は、CEP(クラブ向上プロセス)を理解するための入り口を体験することでした。CEPとは、地域社会の満たされていないニーズを特定するためのニーズ調査を行い、効果を高める方法を分析し、私たちに何ができるのか、目標達成に向けて行動計画を立案するものです。

この計画立案の過程において、



次期クラブ三役研修会では各クラブへの「四つのお願ひ」の宿題も



CEPの理解を深めるためのワークショップも開催

メンバーが一つになって、クラブの今日と明日を見つめる、楽しい参加型のプログラムで、CEPは、奉仕活動の強化、クラブの効果の向上、会員の満足度の向上を後押しします。国際本部が推進しているプログラムです。

進行役として、GLT地区コーディネーターL吉野みどりから、「四つのお願ひ」としてテーマが出されました。

一つ、ニーズ調査を行う計画を立て、新たなアクティビティにチャレンジすること。

二つ、100周年事業について、クラブでの取り組みを考えること。

三つ、会員増強を、ガバナー目標に向かって実践計画を組み立てること。

四つ目のお願ひは、家族会員増強に関して、家族

に対しての感謝デー、何ができるのか。

以上をクラブに持ち帰り、少なくとも、この中から3つのテーマを選び、クラブ会員全員で実行することを願いました。

会員全員で、ワークショップ（ブレインストーミング）を行うことにより、会員間のコミュニケーションが図られ、CEPの目的でもある「クラブの効果の向上、会員の満足度の向上」を期待する

もので、地区ガバナーL松本幸史がクラブ内でワークショップを実践することをガバナー方針として発表されました。

クラブ内でのワークショップを行った議事録をキャビネットに報告することになっています。

ワークショップが、クラブの活性化に大いに役立つことと思われ、各クラブからの報告書や、まとめたものは地区ニュースで発表していく予定になっています。

第1回ゾーン・チェアパーソンクラブ会長会議 7月16日(土) 会場：千葉県経営者会館

2016年7月16日(土)、千葉県経営者会館大会議室において、ゾーン・チェアパーソンクラブ会長会議が開催されました。

今回の会議の目的は、地区ガバナーL松本幸史の方針の中から、大きく2つのテーマに絞り込み、ゾーン・チェアパーソンとクラブ会長に説明し理解を求めました。

一つは、「会員増強はなぜ必要か」についての説明とそのお願い。関連して大きな課題となってい

る、ファミリー会員の問題を解決するため、年度中に家族会員への移行についてのお願いがありました。地区の問題以外に、移行せざるをえない背景とし、将来サバンナが国際本部との接続が切られる方向にあるため、それに対応するためでもあります。

また、家族会員を一般正会員数の50%を入会させることの方針について説明後、質疑応答の中で理解が求められました。

また、レガシープロジェクトについて、今年度は100周年の年であり、それを祝うアクティビティを行うことになっています。特に今年度のテーマは、レガ

シー(遺産)プロジェクトとして、記念に残せるアクティビティが要望されています。そして、ライオンズクラブ100周年事業として



今年度の方針を説明する地区ガバナー L松本幸史



質問も飛び交い熱気ある会議に



ゾーン・チェアパーソンとクラブ会長が一堂に

のプレイトに残すこととしています。特に説明した内容は、地区事業として行うカンボジアに学校建設計画を立て、その資金について、有志による一口一万円募集を行うことについての説明がおこなわれました。これについては、ニュースレター8月号に、会議内容をまとめたものが掲載されています。こちらをホームページでご覧になってください。(24ページにも抄録が掲載されています)。

※ニュースレターは月1回を別途にメール発信にて発行する予定です、クラブではこれを例会資料として配布してください。



松本ガバナーの船出となるキャビネット会議開催！ 今年度の3331C地区の進路が審議、決議されました。

第1回キャビネット会議

7月23日(土) 13時30分～17時

会場：カンデオホテルズ千葉(千葉市)



カンデオホテルズ千葉で開催された2016 - 2017年度、第1回キャビネット会議



FWT第5会則地域副リーダー L長澤千鶴子
あいさつ



元国際理事 L後藤隆一
あいさつ



地区ガバナー L松本宰史
あいさつ

2016年7月23日(土)カンデオホテルズ千葉に於いて、第1回キャビネット会議が開かれました。地区運営の基礎となる決議事項を審議する第1回キャビネット会議は、キャビネット構成員等、地区の役員が一同に集まる重要な会議であるため、地区ガバナーとして緊張度が最高レベルに上がる会議ですが、地区ガバナーL松本宰史が議長となり、次の通り議案が提出され、全て賛成多数により承認可決いたしました。

- 第1号議案 キヤビネット構成員等任命の件(名簿資料)
- 第2号議案 付属会議とその議事規則の確認
- 第3号議案 前年度会計決算報告の件
- 第4号議案 前年度会計監査報告・承認の件
- 第5号議案 地区ガバナー提出議案審議の件
- 第6号議案 本年度地区予算案審議の件
- 第7号議案 地区委員長提出議案の件
- その他報告 地区奉仕活動支援資金決算報告
運営委員並びに監事の任命報告

第5号議案 地区ガバナー提出議案審議の件について
議案その1 地区会計監査委員委嘱の件

委嘱予定者

L福島 眞知世(船橋さざんかLC)

L比良田 裕二(八千代東LC)

議案その2 キヤビネット会計の業務執行に伴う担保

提出の件

担保提出は免除する。

議案その3 YCE、ライオンズクエスト、レオ、青少年健全育成活動支援を目的とする青少年育成資金の件



前列に並ぶ地区名誉顧問・元地区ガバナー



第一副地区ガバナー L高橋克文(左)と
第二副地区ガバナー L木村英俊(右)



議題を発表するキャビネット幹事 L石川良和



感謝状を掲げるキャビネット三役(右から) L生田邦彦
L吉原稔貴 L森希成



地区コーディネーターの3名(右から) L小高左起子
L吉野みどり L本田真一



100周年記念フラッグに333-C地区全会員の
サインリレーがスタートしました



今年度は地区ガバナーから直接一人ひとりに委嘱状の伝達を行った。今年度の地区委員長(写真左)、今年度のゾーン・チェアパーソン 7Rから12R(写真右)



- 会員1人当り年額2,000円(家族会員は0円)の拠出とする。
 - 議案その4 333-C地区年次大会開催の件
期日…2017年4月23日(日)
場所…千葉県南総文化ホール
 - 議案その5 本年度の旅費規程・慶弔規定の件
別紙の通り定める。
 - 議案その6 クラブアラート委員会へ、災害援助資金の予算計上の件
右記予算はクラブ規模によって、3万円から5万円
予算の計上をお願いする。
 - 議案その7 LCIFへの協力依頼の件
(1) 会員1人当り\$20以上の献金をお願いする。
 - (2) MJF 献金の理解と協力を各クラブにお願いする。
 - 議案その8 世界ライオンズ奉仕デーの件
10月8日の世界ライオンズ奉仕デーは各クラブ等で積極的に展開する。
 - 本年度、国際会長のテーマである「次なる山を目指して」を熟考して具体的な奉仕活動の実践をお願いする。
 - 議案その9 ライオンズクラブ国際協会は、今年度100周年を迎えるにあたってレガシー・プロジェクトの実行の年であり、大きな事業となるため、333-C地区全員で取り組み、詳細は、別紙の通りとする。
 - 議案その10 アイバンク全国大会を2016年12月8日(木)に、333-C地区事業として行う。
 - 議案その11 アラート全国大会を2017年3月11日(土)に、333-C地区事業として行う。
- 以上が満場一致で決議、採択されました。

News Letter



100周年記念会員を増やそう

◆会員増強の目標

第一の矢

ファミリー会員を家族会員へ年度中に移行すること

第二の矢

家族会員数を一般正会員の50%を目指すこと

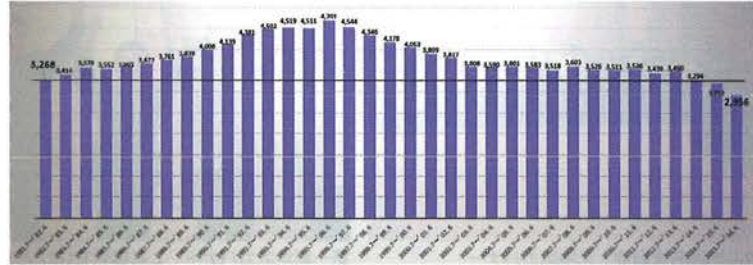
第三の矢

年度末にクラブ純増1名を達成すること

以上三本の矢が目標です。

Q: 何故今やらなければいけないのでしょうか?

A: この3年間、会員数(ファミリー会員を除く)が減り続けています。そして、35年前に単県独立してから、当時の会員数を下回りました。果たしてこれでいいのでしょうか。地区ガバナーとして、この現状を会員全員で解決したいのです。



単県独立1981年の3,268名から徐々に増え、1995年、4,701名をピークに下降。3,000名を割りこんでいます。

Q: 「家族会員を50%へ」の理由は?

A: クラブにも地区にとっても、力強い会員となります。

一人の一般正会員が
一人の家族会員を入会

会員増強アワードについて

10月末までに一般正会員を増強したクラブに対して、第2回キャビネット会議にてクラブアワードを贈呈。

また新入会員へは、100周年記念会員として地区ガバナー100周年スペシャルピンアワードを贈呈。公式訪問に間に合えば公式訪問で贈呈。

◆アクティビティの強化

Q: 「ライオンズが楽しくなければ」会員増強にならないのでは?

A: 会員増強とアクティビティは、両輪と良く言われています。「ライオンズが楽しくなければ」の本質を見極めよう。

どちらも欠けてはならないものです。新しい会員が増え、新しいアクティビティを共に考え模索し、汗を流した後の達成感が、楽しいライオンズの真骨頂です。そこでワークショップ(ブレインストーミング)を三役研修会でも体験し、クラブ内で実践をすることを、ガバナー方針にしています。



地域にライオンズの遺産を!

100周年記念アクティビティにチャレンジしよう!

◆レガシー・プロジェクトの企画

ライオンズ創立100周年の年を祝いましょう。100周年記念事業は4年間を通して祝う事になっています。

「100周年記念コミュニティ・レガシー・プロジェクト」を実施して地域社会へ奉仕による貢献を遺産(レガシー)として末永く残すプロジェクトです。ぜひ、ガバナー方針である、ワークショップにて、私達に何がレガシー事業として出来るのかをクラブ全員で考え模索してください。

Q: プロジェクトは何処でやるのか?

A: 各クラブや地区事業としても行いますが、プロジェクトの規模により、リジョン・ゾーン単位で、クラブ合同でもOKです。

Q: どんな事業が考えられるのか?

A: レベル1、レベル2、レベル3とあります。詳しくはこの冊子の国際会長テーマの11ページを参照してください。

注意: ライオンズクラブ寄贈であることの銘板を掲げなければなりません。

◆地区事業

第1回キャビネット会議で、ライオンズ100周年コーディネーター土屋英雄から提案された、カンボジアでの学校建設のプロジェクトを、地区事業として取組む事に決定いたしました。

◆プロジェクトの出資金の募集

支援金: 1口1万円、60万円をクラブ及び有志による出資金とする。出資者には、1口につき100周年スペシャル記念のピン贈呈。

クラブでは、出資者の名簿を作成の上、出資者の取りまとめをお願いします。クラブでは、数千円単位でもOKです。

ガバナー公式訪問で、個人出資を呼び掛けます。

カンボジア学校建設 計画内容

- ・建設場所: カンボジア シェムリアップ近郊
- ・建設費用: 1,200万円
- ・募集期間: 2016年12月未まで

プロジェクト予定内容

- ・今年度中に、資金半分を元に、2017年3月にLCIF申請を行う。
- ・建設は2017年8月以降着工予定。
- ・完成は2018年3月頃を予定。以上から計画は2年間継続事業とする。

ゾーン・チェアパーソン 今期の方針と抱負



2016～2017年度
 年間計画と方針

1 R I Z Z C L 杉山 民生



年間計画としては
 前期は各クラブの現況把握に努めてまいります。クラブ例会訪問の実
 施。

クラブアクティビティの利点、問題点の把握。

後期には問題のあった箇所についての話し合いを行いたいと考えてお
 ります。

また、方針として

ゾーン・チェアパーソンとなったからにはこの職務の遂行はもちろん
 ですが、次期以降につながるよう、実務の簡素化、マニュアル化を進め
 てまいります。

各クラブとの連携をとるために合同例会の開催の提案、ゾーン全体の
 会員数での力の効果を高めるために、合同アクティビティの推進など、
 楽しいライオンズライフのために、各クラブ会員同士との交流を推進し
 ていきます。

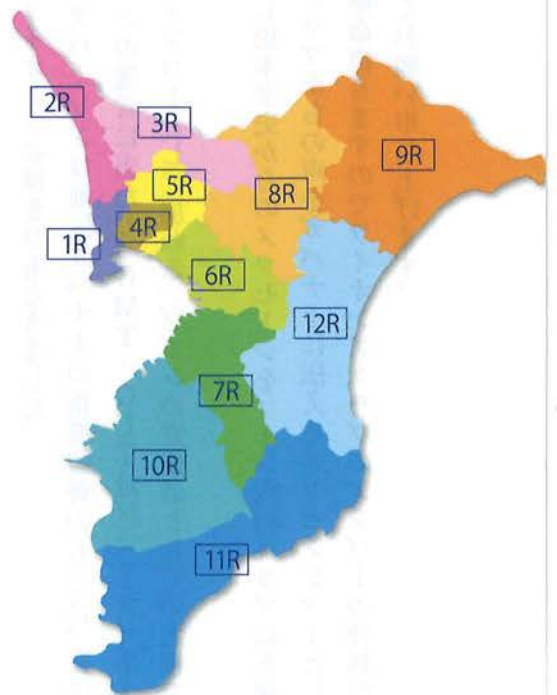
私はIT委員会在籍が長かったため、情報技術の方でもFacebookの
 グループ活用をはじめとして、情報の共有化をすすめ、各クラブに公式
 ページの開設など推進していきます。ただし、紙ベースも軽視するわけ
 ではなく、インターネット、FAXも活用の予定です。

各クラブへの同報メールが出来るかどうかを確認し、活用していきま

す。

簡単にクラブアクティビティ・例会の様子がネットで公開でき、さら
 に地区公式Facebookや、地区公式ウェブサイトにもシェア出来るよう
 にしてまいります。

このように、情報がしつかり行き届いてこそ、楽しいライオンズだと
 思います。一年間頑張りますのでよろしくお願いいたします。



ご挨拶

1 R I Z Z C L 岡本 武司

2016～2017年度3331C地区1リジョン2ゾーン・チェ
 アパーソンをつとめることになりました。浦安中央ライオンズクラブ所
 属のL岡本武司です。よろしく願います。

ライオン歴24年で初めてのキャビネット役員になり、地区ガバナーL
 松本宰史のライオンズにかける熱い思いとビジョンを少しでも理解して
 担当する2ゾーンに伝えたいと思います。

また各クラブの意見等を正確にキャビネットに伝えたいと思います。
 ゾーン・チェアパーソンを務める事で少しでもライオンズマンとして



も成長して、クラブに還元出来ればと思っております。

今期は2ゾーン内の5クラブの訪問を積極的に行い、親睦や交流を深めていきたいと思っております。

L杉山民生と相談してリジョン内の初の試みで、1リジョン・ゾーン対抗スポーツ大会が出来たら嬉しいですね。

一年間ご協力よろしくお願ひします。



ご挨拶

2 R-1 Z ZC

L 中島 貞江

今年度、ゾーン・チェアパーソンを拝命いたしました。

重責を担うことになり身の引き締まる思いですが、地区ガバナーL松本宰史の基本方針をよく理解し、各クラブへの情報伝達を正確かつ丁寧に行い、円滑なゾーン運営に邁進する所存です。

また、「100周年記念コミュニティ・レガシー・プロジェクト」は、「100周年だからこそできる記念事業」を目指します。ライオンズ奉仕の歴史に敬意を表し、地域社会の遺産にふさわしいアクティビティをゾーン全体で成し遂げたいと考えています。

一年間、力の限りを尽くす決意しております。

皆様のお力添えをよろしくお願ひ申し上げます。



ご挨拶

2 R-1 Z ZC

L 三ヶ田英雄

今年度ゾーン・チェアパーソンという大役を拝命致しまして、身の引き締まる思いです。

地区ガバナーL松本宰史の基本方針や情報を、各クラブに正確に伝達

し、理解と納得をして頂けるよう、丁寧の説明をする努力をすると共に、各クラブの活性化が果たされるよう努めてまいります。

一年間ゾーン・チェアパーソンの任を精一杯務めてまいりますので、ご支援ご協力よろしくお願ひ申し上げます。



ゾーン・チェアパーソンを引き受けて

3 R-1 Z ZC

L 山澤 啓伸

今年の1月に台北ライオンズクラブの姉妹クラブ締結45周年記念のパーティ会場で、次期会長L田口よりゾーン・チェアパーソンをお願いしますと突然言われました。その時は待つてくださいと断りました。その後、L田口よりゾーン・チェアパーソンお願いしますと再び言われました。私のライオンズクラブの信条は若いメンバーが困った時は協力する事を常日頃心がけておりましたので、ただ一つ条件を付けました。柏ライオンズクラブ全員が、ゾーン・チェアパーソンに協力する事でした。この条件が整いましたのでゾーン・チェアパーソンを引き受けました。

富浦の1泊研修会に参加して、大変な大役を引き受けました事に気が付きました。

これを機会にライオンズ必携をひもときました。

ゾーン・チェアパーソンは地区ガバナーの指導監督のもとに、責任者としてリジョンの運営に当たり、GMT/GLT地区コーディネーター・チームのメンバーとして加わる。ゾーンの責任者としての大役であります。

地区ガバナーL松本宰史からのメッセージをゾーン内のクラブに正確に伝える、又、クラブからの声をガバナーに伝えるメッセージャーとして、一年間一生懸命働きますのでライオンズクラブのメンバーの皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



2016～2017年度 年間計画と方針について

3 R12Z ZC L 助川 忠弘

まずは、ライオンズクラブの創設からまもなく100年の節目の年を迎える中、ゾーン・チェアパーソンの大役に就かせていただけたことを多くの皆様に感謝申し上げます。

振り返れば、私のライオンズクラブとの最初の出会いは小学生の頃、柏ライオンズクラブの会員であった父に連れられて行った納涼例会やクリスマス例会といった家族例会でした。それから10年ほどたち、大学に入って入会した柏グリーンレオクラブでは、多くの奉仕活動を経験させていただき、ライオンズクラブをより身近に感じさせていただきました。その時のレオ顧問である先輩ライオンの「奉仕はしてあげるものではなく、させていただくものだ」という言葉は今でも私のライオンズクラブ活動の原点として心に残っています。

そして6年前に柏創生ライオンズクラブを創設し、多くの仲間と共に奉仕活動をさせていただけることになりました。ここに至るまでも一人の力で出来たことはずかであり、多くの人々に支えられての道であったことは言うまでもありません。そして、その支えあいの精神こそがライオンズクラブの魅力であり、100年前から変わらず、またこれからの社会にも必要なことなのです。

この度、地区ガバナーL松本宰史と共に次の100年への新たな海原へと帆を上げ、ライオンズクラブの魅力を多くの人に伝え、社会への奉仕活動を通して新たな仲間をみつけ、各クラブの会員増強につなげていきたいと思えます。まだまだ微力ではありますが、これから一年間、よろしく願います。希望あふれる海原へ、よーそろー!!



ご挨拶

4 R11Z ZC L 高橋 芳夫

L松本宰史地区ガバナー方針のもと、誠の一字をもって、努力、忍耐、優しさ、義理、感謝でゾーン・チェアパーソンの役割を務めさせていただきます。

一年間ご指導、ご協力をお願いいたします。



ご挨拶

4 R12Z ZC L 大嶋 京

船橋市には10クラブと1レオクラブがあります。

そうした、多くのライオンズがいる市内全体で1つの記念事業ができないでしょうか？

それを実感した事を記してみましよう。

それは、「熊本地震」がおこって間もない頃でした。船橋中央ライオンズクラブの呼びかけで、「募金」が行われました。

その時に市民の皆さまからの声に、自分がライオンズクラブの一員である実感を持ったのです。

「ライオンズクラブの募金なら大丈夫ネ」という声と共に多くの市民に協力をお願いする事ができました。

地域になじみ・地域に力をもたらえるライオンズクラブになっていく事でその力がより大きくなっていく事でしょう。

1ゾーン・2ゾーンと協力して、100周年・ライオンズデーを運営できればと思っています。

初めての経験ですが、皆様からのご指導をいただき、ライオンズクラブ100周年の事業を大勢のメンバーで共有したいと思います。



ご挨拶

5 R I Z Z C L 大谷 昇



今期のゾーン・チェアパーソンの大役を受けて責任の重大さを痛感しております。

5リジョン1ゾーンは船橋市、鎌ヶ谷市、白井市にまたがり、それぞれの地域の特性を生かした活動を継続的に永年に渡り行っております。さて、今期について

第一に 会員増強に力を入れること

第二に 退会者のないクラブに

第三に クラブ例会を楽しめる例会に

第四に 100周年の節目にふさわしい奉仕活動の推進計画をする

以上を目標としたいと考えます。

年度計画について

7月30日 第一回目のガバナー諮問委員会を開催する

8月～10月 各クラブ例会訪問

10月 新入会員の研修会を開催する

11月 第二回目ガバナー諮問委員会

12月 5リジョン1ゾーンの合同例会を行う

1月 5リジョン1ゾーンの合同にて青少年育成事業としての県

民の森又はアンデルセン公園の凧あげ大会を開催する予定

2月以降については柔軟性のある活動としたいと考えています。



**2016～2017年度
年間計画と方針**

5 R I Z Z C L 有馬 淳

ゾーン・チェアパーソンという大役を務めるに当たり、一番の役目は

ゾーン内のクラブとキャビネットとの橋渡しと考えています。

次に、国際協会については、今期2016～2017年は、レガシー100年記念遺産を残すことがテーマになりました。そこで地区ガバナーL松本宰史のスローガン「希望あふれる海原 奉仕の帆を上げ 新たな百年へ よーそろー」の下、各クラブへ「レガシー・プロジェクトへの挑戦」の啓蒙と参加を呼びかけていきたいと考えます。

次に、ゾーン内各クラブが活性化するために、地区F W Tコーディネーターと連携して、家族会員及び女性会員の増強に協力する。

地区G L Tコーディネーターと協力して会員資質向上の研修が行えるよう支援をする。

地区G M Tコーディネーターと共に会員増強を積極的に支援するだけではなく、各クラブの奉仕事業等に参加するよう支援をする。

また、今年、地区内で行われる「アイバンク全国大会」及び「アラート全国大会」へ多くの会員が参加するよう努力する。

結びに、一年間ゾーン・チェアパーソンとして各目標に邁進していく所存ですが、何分不慣れでありますので、どうかご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



ご挨拶

6 R I Z Z C L 吉田 隆憲



2016年7月、ライオンズクラブ国際協会は、100周年を迎えました。そして、千葉ネオライオンズクラブは20周年を迎えました。私も、40代最後の年となり、このような節目の年度に、ゾーン・チェアパーソンに任命していただきましたことをとても光栄に思います。

今期は、アクティビティの出席率の向上を図ると共に、地域のため、子供たちの将来のために、「知・好・楽」(クラブを知り、好きになり、活

動を楽しむ」という考えを、実践していきたくと思っています。そのためにも、周囲の方々に声をかけ、ライオンズを知ってもらい、会員拡大につなげていきたいと考えております。

当クラブでは、途上国支援に関しまして、8年前にラスピニアスクラッシュライオンズクラブと姉妹締結を交わし、その後、年に一度互いに交流を図っています。「楽器プロジェクト」と称し、日本の学校のように、授業で楽器を使うことのないフィリピンの子ども達に、楽器を使った音楽の楽しさや素晴らしさを学んでもらいたいという思いで、今後、途上国支援・物資支援を行っていきます。

また、昨今ニュースでもよく耳にします芸能人の薬物乱用は、青少年に非常に悪影響を及ぼしております。青少年の薬物乱用防止活動の推進を目的としまして、積極的に薬物乱用防止教室を実施していきたくと思っています。

今後、決意を新たに専心努力いたす所存でございますので、何卒一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



**2016、2017年
年間計画と方針**
 6RI2Z ZC L水上 明美

この度3331C地区6リジョン2ゾーンのゾーン・チェアパーソンの大役を仰せつかりましたL水上と申します。

昨今の社会情勢は混沌としており、イギリスのEU離脱、日本では参議院選挙、東京都知事選挙、そして11月にはアメリカ大統領選挙という経済から政治まで変革の時代に突入しております。私は時代の変化に見合った奉仕の精神と、地区ガバナーL松本宰史の方針に基づいた活動をライオンズクラブの会員の皆様に伝播し、またITを使って情報の共有と拡散を深め、ライオンズの活動を一般の方にも告知出来る様な仕組みを作りたいと思っております。

また新しい仲間づくりが急務であり、各ライオンズクラブ訪問の際には会員増強に成功した事例や失敗した事例等の話を聞きながら、各クラブで取り組める具体的な施策の参考になるような情報を提供出来ればと思っております。

そしてライオンズ100周年のレガシーをリジョン全体で作りに上げる具体策を、今年度は実施出来ればと考えております。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



**今をたのしく、明日を
明るく、夢あるものに**
 7RI2Z ZC L征矢 孝

ガバナーの基本方針を各クラブに伝達し、ガバナー方針の理解に努める。

各クラブ間の親交を図ると共に1ゾーン、2ゾーンの共有行事の親睦と調和の理解に努める。

自クラブの会長方針である、楽しいクラブ運営を目標とし共に新会員の増員につながるようクラブ活動に努めたいと考えます。



ご挨拶
 7RI2Z ZC L竹下 怜子

今期、7リジョン2ゾーンのゾーン・チェアパーソンの委嘱を受け、その重責に身の引き締まる思いがいたします。

5月にゾーン・チェアパーソン宿泊研修会とキャビネット構成員等研修会と二度の研修会を経て、改めて責任の重大さを感じると同時に、多少ではありますがゾーン・チェアパーソンとしての自覚も生まれたように感じます。



ゾーン・チェアパーソンの責務は、ガバナーの方針をより正確に理解し、これをゾーン内の各クラブに忠実に伝え、その理解の上に立って奉仕活動が展開されるよう努力することだと思えます。

ガバナーの熱意がライオンズメンバーに届くよう全力で努めてゆきたいと思えます。

また、ゾーン内では各クラブが交流と親睦を深め、協力しあつて充実した奉仕活動が出来るよう例会訪問等を通して呼びかけてゆきたいと思えます。

いろいろな問題に直面したり失敗もあるかと思いますが、ひとつひとつ着実に実行してまいります。一年間微力ながらゾーンのために努力いたします。皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



ご挨拶

8 R I 1 Z Z C L 金箱 英一



このたび8リジョン1ゾーンのゾーン・チェアパーソンを、お任せつかりました富里ライオンズクラブのL金箱英一です。

いろいろな研修を受けて、想像していた以上の大きな重責に、戸惑いを隠せませんが、皆さんのご協力を得ながら、全力で頑張っていこうと思えます。よろしくお願いいたします。

私の方針としては、地区ガバナーL松本宰史のスローガン「希望あふれる海原 奉仕の帆を上げ 新たな百年へ よーそろー」を基に、海から感じる自由、希望、やさしさ、強さを今後のライオンズ活動に生かしていきたいと思えます。そして今年度の活動計画として、前ゾーン・チェアパーソンL大坂英明との話もあり、単一クラブでは、予算や人員の関係で出来なかった事業をゾーン全体でやれないかを模索していきたいと思えます。そしてガバナーからの指示を各クラブに、各クラブからの要望、意見をガバナーに伝えるパイプ役を心がけて務めていきたいと思

ます。

そしてクラブ活動の基になる会員増強についても頑張っていきたいと思えます。ご協力よろしくお願いいたします。



ご挨拶

8 R I 2 Z Z C L 井野口 綾子

この度、ゾーン・チェアパーソンに任命され、去る5月7日～8日、南房総富浦ロイヤルホテルに於いて二日間にわたり、非常に中身の濃い研修を受けました。

脳内はパニック状態で、重責に不安が募りましたが、私なりに頑張る覚悟は出来ました。

ゾーン・チェアパーソンとして大切なことは

(方針)

*ガバナーの代弁者として、方針等をゾーンに正確に伝えること。

*ガバナーとコミュニケーションをとり、各クラブの要望や不明点等を直接伝える。

*各クラブの運営のアシストやアドバイスをすること(とても難しい)そして今期は

(年間計画)

*100周年記念コミュニティ・レガシー・プロジェクトへの取り組み

各クラブで実施している奉仕活動(献血、薬物乱用防止教室、乳がん撲滅運動、青少年育成支援等々)に加えて

・青少年 ・視力 ・食育 ・環境 を四本柱に据えての奉仕活動実現に向けて、ゾーンの組織力を活かし、充分に協議の上実行する。

*各クラブ会員純増1名を必須事項とする。

*家族会員の増員(充実した奉仕活動には、多くの「手」が必要) 微力ですので、出来ることは多くありませんが「楽しいライオンズクラブ」を目指して精進したいと思います。

地区ガバナーL松本宰史の熱い想いを乗せて、新しい時代に出航する乗組員の一人として!



脚下照願

8 R 1 3 Z Z C L 林 和意

①自分の足元をよく見る
②真理を外ではなく、自己自身の内に求める
③内で実績を積み上げてから外へ発信するもの
3021Eより独立以来、全ガバナー、全エクステンションの記録がここ2〜3年とぎれました。誠に残念です。全国でもまれにみる記録でした。従って1981年、地区ガバナーL吉原稔人時の3268名をも割ってしまいました。

3年前の会費値上げは、ただの線香花火に終わり、3年目は赤字。従って、3331C地区は危殆に瀕しており本年度はガバナー始め、役員、会員、総じて早急に対策を講じ3000名以上の復活を進めなければなりません。

3331C地区会員全員ご協力をお願い申し上げます。



ご挨拶

9 R 1 1 Z Z C L 大野 英夫

「年間行事計画」

一. 9リジョン合同主催会議及び行事

- (1) 新旧地区役員並びクラブ三役引継会 2016年7月2日(土) 必要時随時開催
- (2) 地区役員会
- (3) 地区ガバナー公式訪問 2016年10月23日(日)
- (4) 新入会員研修会等 2017年1月29日(日)
- (5) 9R合同諮問委員会 2017年3月5日(日)
- (6) 親睦ゴルフ大会 2017年4月3日(月)
- (7) 9R新旧地区役員引継会 2017年5月28日(日)

二. 9リジョン1ゾーン ガバナー諮問委員会

- 第1回目 地区ガバナー諮問委員会 2016年8月6日(土)
- 第2回目 地区ガバナー諮問委員会 2016年12月11日(日)
- 第3回目 地区ガバナー諮問委員会(9R合同) 2017年3月5日(日)

三. 9リジョン1ゾーン内 各クラブ例会訪問

- 銚子ライオンズクラブ 2016年9月7日(水)
- 佐原ライオンズクラブ 2016年9月9日(金)
- 東庄ライオンズクラブ 2016年8月18日(木)
- 神崎ライオンズクラブ 2016年8月25日(木)
- 銚子中央ライオンズクラブ 2016年8月24日(水)
- 小見川ライオンズクラブ 2016年8月23日(火)

四. 親睦行事

9リジョン1ゾーン ゴルフコンペ 2016年10月未定日

「9リジョン1ゾーン ゾーン・チェアパーソンの方針・目標」

一. 100周年記念事業の推進……継続事業でも付加価値を高めた事業へ発展させる取り組み推奨又は新規事業の促進

二、会員の退会防止と新規会員入会の促進（若年会員獲得で組織の若返りを目指す）
三、クラブ間の交流を図り、会員相互のライオンズ・スピリットの高揚化を図る。



**会員増強及び
青少年育成に務め**
9R12Z ZC L高橋 新一郎

今年度ゾーン・チェアパーソンとして活動することになりましたL高橋新一郎です。

地区ガバナーL松本宰史方針を各クラブに伝え、今期、誠意をもって務めさせていただきます。

年々高齢化しつつある各クラブの現状ですが、若いメンバーを入会させることは大変難しい状況であります。

ライオンズクラブという奉仕クラブの精神を根気よく伝え、若いメンバーの方たちに興味をもって参加していただけるよう、より良いクラブ運営にご協力をお願いいたします。



ご挨拶
9R13Z ZC L勝部 進

2016～2017年度ゾーン・チェアパーソンの大役に就任するにあたり、大変、身の引き締まる思いです。

まず、地区ガバナーL松本宰史の方針を忠実に各クラブに伝達したいと思っております。

ライオンズ国際協会は、2017年で100周年を迎えます。その記念事業が2014年国際大会から4年間のプロジェクトとし

て4分野1億人に奉仕する事を掲げています。

① 青少年に関する奉仕

② 視力保護への奉仕

③ 環境への奉仕

④ 飢餓への食料奉仕

以上がライオンズクラブの基本の奉仕であります。

9リジョン3ゾーンの各クラブは、それぞれ地域にあったアクティビティを着実に実行していると思います。

しかし、今年度は、レガシー100周年記念事業を残すことがテーマとなりました。

このような記念すべき年であることを自覚して各クラブの実情にあつた何か記念として残る事業または、継続しているアクティビティをランクアップして、100周年記念事業として実行していただけるよう、努力していきたいと思っております。

そして、ゾーン内、奉仕活動、会員交流、諮問委員会等を通して、意見交換、クラブ間の交流を図り、ゾーン内の活性化を図っていく所存です。一年間、各クラブの三役の皆様はじめ、会員諸兄のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。





抱負

10R-1Z ZC L鈴木 庸夫



私達の10Rは、千葉県の中央で内房の旧君津郡の4市です(袖ヶ浦市、木更津市、君津市、富津市)。1ゾーン、2ゾーンで9クラブです。楽しく明るい街づくりと同時に、明るく楽しい奉仕活動を考えております。

今年度のゾーン・チェアパーソンの研修会に於いて、地区ガバナーL松本宰史が、「希望あふれる海原 奉仕の帆を上げ 新たな百年へ よーそろー」ガバナー方針を伝えられました。この思いを各クラブメンバーにお知らせしたいと考えております。特に2017年で100周年を迎えるライオンズ国際協会は、100周年記念に遺産を残すことをテーマにしています。

- ① 青少年に関する奉仕
- ② 視力保護の奉仕
- ③ 環境への奉仕
- ④ 飢餓への食料奉仕

以上の奉仕作業を各クラブの特徴ある活動の中で最大限に拡大したいと考えています。各クラブの増員活動については純増1名の増員を続けていきたいと思っています。また、この一年間各クラブの皆様と交流を図り、楽しく奉仕活動の輪を広げたいと考えていますので皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



10R-2Z ZC L平野 寛明

**2016、2017年度
年間計画と方針**

この度、若輩ながらゾーン・チェアパーソンを仰せつかりました。各クラブの皆様のご協力を得、ガバナー方針の下にリジョン並びにゾーン内各クラブの相互向上を目指してまいります。

特に国際協会や100周年にむけての動き、MYLCIなどのIT関係の対応など、各クラブへ解りやすくご案内していきたいと思っております。また、各クラブの現状をつぶさに検証し、必要があれば合同アクティビティの勧奨なども試みていきたいと思っております。

今年度は100周年祝祭の年と国際協会が位置づけておるので、100周年をゾーン内メンバー皆で奉祝するイベントを企画し、ゾーン内メンバーの相互交流の促進とライオンズの高揚を目指します。一年間よろしく願いいたします。



ご挨拶

11R-1Z ZC L秋山 光章



この度、333-C地区11リジョン1ゾーン、ゾーン・チェアパーソンを拝命いたしました。館山ライオンズクラブ所属のL秋山光章と申します。

私はライオンズ歴40年と長期在籍メンバーではありますが、他分野での仕事の関係で幹事、40代会長と、PR情報委員のご奉仕をさせていただきました。私にこのような、大変なお役をいただいで、ただただ慌てているところがあります。

7月に我がゾーンから船出する松本丸が、「よーそろー」と出航しライ



オンズ精神にのっとり世界中のメンバーと世のためになる仕事をし、無事来年の国際大会で評価され着岸出来ませう様、しっかりと地区ガバナーL松本宰史を支えて行く所存であります。又、年次大会事務局局長のお役もいただきました。県内の多くのライオンズメンバーにお越しいただき、皆様に最高の時間を過ごしていただける様精いっぱい頑張ります。目標としては、①会員増強 ②1ゾーンで1クラブの誕生 ③100周年記念事業として環境フォーラム第3回を開催したい。以上、頑張ります。

本年度の活動方針について



11 R-2 Z ZC L 平林 昇

本年度、地区ガバナーL松本宰史のお膝元のリジョンでゾーン・チェアパーソンを仰せつかりましたL平林昇と申します。初めての大役で最後迄責任を全う出来るか心配ですが、頑張りたいと思っておりますのでよろしくご支援の程お願い申し上げます。

さて本年度の活動方針ですが、この複数年の会員数の減少が大きな問題となっている現実を踏まえ、一点集中で会員増強に尽力することとします。我がゾーンには会員数が順調に増加している房総勝浦ライオンズクラブを筆頭に、積極的に増強に尽力していただいておりますので、まず自分のゾーンをシッカリと形つけることにします。ガバナー方針の中の一燈照隅を実施することで3333C地区全体の会員増強が実行できると確信しております。特に家族会員の増強をどのようにしていくか、各クラブの会長と相談させていただきながら協力していくつもりです。後はガバナーが掲げている国際協会の100周年事業、アイバンク全国大会並びにアラート全国大会の成功に向け、内局のスタッフの皆さんと一緒に活動していこうと考えておりますのでどうかご指導の程お願い申し上げます。



12 R-1 Z ZC L 近藤 正彦

初心にかえり!

今年ガバナースローガン「希望あふれる海原 奉仕の帆を上げ 新たな百年へ よーそろー」を初心にかえり、節目の年でもあり新たな100年祭として、楽しくなければライオンズでない、楽しいライオンズライフの中からすばらしい奉仕活動が生まれるのではないかと。単一クラブで出来なければゾーンで、又はリジョンで誕生100年祭を成功させたいと思えます。諸先輩の方々よりアドバイスをいただきながら、「一年生ゾーン・チェアパーソン」精一杯努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



12 R-2 Z ZC L 古川 義一

ご挨拶

この度、12リジョン2ゾーンのゾーン・チェアパーソンを仰せつかりました九十九里ライオンズクラブのL古川義一です。12リジョン2ゾーン全体が会員減に悩まされており、会員増強に力を尽くしたいと思っております。

皆様のご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。



12 R-1 Z ZC L 近藤 正彦

委員長の 今期の方針と抱負



ご挨拶

FWT地区コーディネーター L 小高左起子

ライオンズ100周年を迎え、地区ガバナーL松本宰史のもと、大役を仰せつかり身の引き締まる思いでございます。

会員増強が難しくなっている現状下、家族会員、女性会員と一緒に楽しくめる様な、またライオンズクラブの魅力をもっともっとたくさんの方々に知っていただける様なイベントを企画したいと存じます。

GMT、GLT、100周年記念コーディネーターと共に協力し合い、会員増強という同じ目標に向かって邁進してまいります。

ゾーン・チェアパーソン、地区役員並びにクラブ三役の皆様には力強いご支援を賜ります様、どうぞよろしくお願い申し上げます。



ご挨拶

GLT地区コーディネーター L 吉野みどり

全クラブでチャレンジしてみましよう！

今期GLTとして、クラブ活性化を目指す。その指針となっている「国際協会クラブ優秀賞」獲得に向けて、CEP・ワークショップ等を行うことを提案いたします。

次期3役研修会でも行った「地区ガバナーL松本宰史の4つのお願い」をテーマに各テーブルで話し合ったワークショップを、クラブで開催してみてください。

- ① ニーズ調査の計画を立て、新たなアクティビティにチャレンジ。
- ② 100周年事業へのクラブでの取り組み。
- ③ 「ガバナー会員増強目標」に向かって戦力を組み立てる。
- ④ 家族会員増強に向け、家族感謝デーの計画。

以上の内、最低3つのテーマを選び、クラブメンバー皆さんで、話し合い、沢山の意見を聞き、クラブの方向や目標を再度確認してみましよう。

そのワークショップの報告は9月末日までにキャビネット事務局に送ってください。

全クラブがチャレンジし、クラブメンバー一人ひとりの声と意見を聞くことができる全員参加のワークショップのご報告をお待ちしています。

また、今年度はアイバンク全国大会とアラート全国大会が3331C地区で開催されます。またとない出来事で、地区外の先進的な知識を得ることや、地区外の人との交流の場となり、クラブの移動例会などを利用して参加も可能です。皆さんお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。



ご挨拶

GMT地区コーディネーター L 本田 真一

今年初めてGMTコーディネーターを担当させていただくL本田でございます。一年間よろしくお願ひします。

年間計画としましては、ガバナー方針に則り、10月までに各クラブが50%の家族会員を増員するための働きかけを行い、後半は、正会員の純増1名を目指すための進捗管理を行っていきたいと考えています。

方針としましては3331C地区のガバナー公式訪問にできるだけ参加し、各クラブに会員増強について話しをしてまいりたいと考えております。また、問題のあるクラブについては、ガバナーと協議し、できるだけ関わりを持ち、全クラブが健全な方向に向かうように努力してまいります。

一年間よろしくお願ひします。

2016、2017年度
年間計画と方針

地区会則・指導力育成委員長 L 藤原 宏高

本年度、会則・指導力育成委員長に就任させていただいたL藤原です。一年間、よろしくお願ひ申し上げます。

地区ガバナーL松本幸史から最初にご指示いただいた仕事は、2016年4月24日第62回地区年次大会で承認可決された3331C地区・第二副地区ガバナー候補者推薦手続規則(以下「本規則」という)を、本年度、どの様に運用するか、です。

ところが、詳細に検討していく過程で、本規則には様々な重大な問題があることが分かりました。

もっとも重要な問題点は、候補者が複数の場合には、地区年次大会での代議員総会による選挙が行われるのですが、本規則第5(準地区年次大会における選出に至る手順)では、誰も有効投票の過半数を得られない場合の定めがなく、「標準版地区会則及び付則(2016、2017年)」の付則第2条第4項(投票)と異なる定めをしている点です。

付則では、「最初の投票及びそれ以降の投票において、いずれの候補者も過半数の票を獲得しなかった場合には、最低票数を得た候補者または同数で最低票数を得た複数の候補者を落選とし、1人の候補者が過半数の票を獲得するまで投票を繰り返す。いずれの投票でも同点の場合、1人が当選するまで投票を継続する。」と定めています(但し、この部分は、地区の内規で変更は可能です)。

なお、本規則第3(第二副地区ガバナー立候補手続手順)(7)では、「いずれの立候補者も有効得票数が過半数に満たない場合は、上位2名による決選投票を行う」と定めています。本規則第5条では、この定めがなく、選挙の手続の定めが重複・矛盾しています。

そのため、年次大会における選挙において、いずれの候補者も有効票数が過半数に満たない場合、本規則第3(7)に従って、「上位2名による決選投票を行う」のか、標準版地区会則及び付則で補充して運用するのか、それとも、何らの定めがないことから、規則としては無効となるのか、判断がつかない状況です。

どちらにしても、地区年次大会で本規則が承認可決された時点では、このような議論は尽くされていないので、本規則の運用をどうするべきか、困ったことになっています。



ご挨拶

地区情報 (PR・IT) 委員長 L 栗田 秀美

私たち情報委員会は年4回発行予定の地区ニュースを確実にを行うことを最大の目的とします。

発行予定日は、第1号：平成28年8月20日、第2号：平成28年11月20日、第3号：平成29年2月20日、第4号：平成29年6月20日。

1号から3号までが冊子、4号がウェブでの発行を予定しています。2号からのクラブ活動ニュースについては担当リジョンを決め、そのリジョンのクラブ活動ニュースを掲載するようにします。

担当リジョンの情報委員は一つのリジョン800文字以上写真3枚以上を最低ノルマとさせていただきます。1クラブで800文字でも、複数クラブ合計で800文字以上でもかまいません。

クラブ会長におかれましては、クラブ内にPR委員を7月末までに選任して頂き、地区情報委員にご報告をしてください。

地区情報委員は担当する号の締切り日までにL川名副委員長までメールにて原稿を送付してください。締切り10日前より地区情報委員に私から督促のご連絡をさし上げさせていただきます。各クラブのPR委員の方は今からご準備をしてください。今年度のクラブニュースであれば、7月の活動を第4号に報告していただいてもかまいません。

第2号の担当リジョンは 3R・6R・7R・8R

第3号の担当リジョンは 4R・5R・9R・11R

第4号の担当リジョンは 1R・2R・10R・12Rです。



ご挨拶

地区会員増強・維持・EXT委員長 L 岩田 富久司

初めての委員長を務めさせていただくこととなり「やる気スイッチ」が入りました。

ましてや会員増強・維持・EXTというライオンズクラブの根幹をなす委員会なので退会防止に気を配りつつ会員増強を図りたいと思います。

特にファミリー会員の利点を活かし、家族会員の増強に力を注ぎ、会員メンバーの家族や友人を誘い、更なる活力を生み出す力を誘発させ、地区組織の基盤となるよう一年間活動させていただきます。

なお会長経験者は分かりますが、就任時の増員目標を達成出来ているクラブは少ないのが現状です。それは、会長及び三役がいくら声を張り上げてもクラブメンバーに危機意識がないのが原因です。

今必要なものは、ライオンズクラブも100周年の大きな節目でもあり、明日へと繋ぐ組織の基盤を整え「ライオンズクラブ333-C地区の未来のため」今、会員増強を図らなければなりません。「増員は一人ひとりの心がけ」をスローガンに左記の「三本の矢」を活動目標としますので333-C地区のメンバー全員のご理解、ご協力をお願いいたします。

ファミリー会員を年度中に家族会員又は支部・正会員に移行させる。

家族会員数をクラブ会員の50%増強目標。

1クラブで正会員の純増1名を最低目標。必須です。



2016～2017年度 年間計画と方針

地区LCIF推進・国際大会参加委員長 L 大森 正昭

福岡で開催された第99回国際大会で選任されたボブ・コーリユー国際会長のもと、地区ガバナーL松本宰史が誕生し、私も本年度のLCIF推進・国際大会参加委員長に就任しました。お引き受けした以上全力で取り組んで参りますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

本年は、ライオンズクラブ誕生100周年、各クラブ共100周年記念アクティビティを通じライオンズの意識を高め、クラブの活性化に努めていただきたいと思います。

LCIFは1968年に創設されて以来、世界中の子供たちを失明の危険から救う事業を始め、クラブが単独ではできない慈善活動を世界規模で支えており、「ファイナンシャル・タイムズ」紙でNGOナンバーワンに位置付けられたことは我々ライオンズクラブ員が誇りとするとともにです。

本年私は「メンバー全員のLCIF参加」を掲げて取り組んで参ります。

ライオンズクラブ奉仕活動の源であるLCIF資金を、100周年を契機として最大限確保し、世界中の恵まれない子供たちへの慈善事業を格段に強化したいと思います。

各クラブは20ドル献金を基本とし、周年記念事業にLCIFを積極的に取り入れる等、100周年を念頭に格別な配慮をお願いいたします。勿論、個人のMJFも大歓迎、ご自身のライオンの歴史を刻む意味でも100周年を記念したMJFを活用されたら如何でしょう。

また、第100回国際大会は2017年6月30日から7月4日まで米イリノイ州シカゴ市で開催されます。ライオンズクラブ発祥の地に皆様揃ってご参加くださいますよう、早期にご準備、取組みを期待しております。



ご挨拶

地区YCE委員長 L 椎名 重基

ライオンズクラブ国際協会100周年を迎える今期、地区YCE委員長を仰せつかりました9リジョン2ゾーン光ライオンズクラブ所属のL椎名重基です。一年間よろしくご協力のほどお願いいたします。地区内クラブのメンバーの皆様におかれましては、日頃よりYCE事業にご理解とご協力をいただき誠に感謝申し上げます。

最近では、海外との交流事業においていろいろな組織ができ、派遣生となられる子供たちには窓口が拡大され、海外渡航が身近となり、YCE派遣生の減少傾向を呈しております。また逆に治安の良い日本にホームステイしたいという来日生が増え、来日生1名に対して2家庭という受入家庭の募集には大変苦労いたしております。

また今年度の方針といたしまして、例年踏襲してきました各リジョン派遣生1名の募集、各リジョン受入家庭2名募集のご協力をよろしくお願いいたします。

今年度で3回目(施行後は4回目)となる複合地区アクティビティのサマーキャンプは、OB・OG生の協力のもと来日生26名を迎えD地区(群馬)が担当となり、日本の文化を体験し実施いたします(2016年7月31日～8月7日まで)。安全で楽しい交流が出来るようサポートしていきたいと思っております。

今後ともライオンズ精神のひとつ、青少年健全育成、YCE事業に333-C地区の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



有意義で楽しい一年を

地区青少年育成・レオ委員長 L 石井 秀雄

ライオンズ奉仕活動の一番手に挙げられるのはいつも、青少年の健全育成です。その一翼を担う立場になり責任の重さを感じております。

当委員会、今年一年間の行事は、7月南極観測船しらせにて1泊2日の夏季研修会、レオ10クラブの年間活動計画を発表します。12月の国際レオデーでは、ヘレン・ケラーとライオンズクラブと題して献眼について学びます。一月は美浜文化ホールにて千葉県高等学校スピーチコンテスト。3月予定の海外研修は、当地のレオクラブと交流する予定です。4月レオ地区年次大会、一年間の報告会です。6月のファイナル例会、各クラブ間の交流が楽しみです。

レオクラブ個々の活動は、親クラブのお手伝いをしてライオンズクラブの奉仕活動、精神を学ぶ。又、時には自分たちで企画した行事を通して、リーダーシップの体験をする。一年間、レオ全員が楽しく活発に活動して、思いやりがあり、個性豊かに大きく成長した姿、笑顔を見せてくれる事を楽しみに願っております。今後100年、輝く未来を託す人は、彼らしか在りません。やさしく愛情を持って育ててください。

レオにご支援、ご協力をお願い申し上げます。



ご挨拶

地区福祉・環境保全委員長 L 石井 透山

人々の幸せな社会を願うとき、生活を取り巻く環境と無縁ではおれません。様々な形で多くの事象が人々の生き方に深く関わっております。

「地区福祉・環境保全委員会」では、ライオンズの理念を鑑み、身の回りに存在する多くの環境問題の中から、本年度は「松枯れ」の問題にテー

マを絞り、キャビネット委員会活動方針として取り組みたいと企画いたしました。各クラブの皆様のご協力を仰ぎたくお願い申し上げます。

333-C地区はぐるりと、海に接して広大な砂浜を有しております。古より、自然と生活の関わりとして松の防風林が守り育てられ、美しい「白砂青松」の日本文化に直結した景観が生み出されてまいりました。近年「松枯れ」の異常事態が発生し、日本全国で所により、松が壊滅状態に激変し、深刻な環境問題を引き起こしています。

私達は、先人達が長い年月を掛け守り育てて来た美しい日本の生活と文化に直結した「白砂青松」を取り戻していきたいとの願いのもと、活動に取り組んで参ります。

現在「松枯れ」被害は、世界規模で深刻な問題になっており、その現象に対する研究と対策は、自然環境問題の中で急務を要する、大きな課題の一つとなっております。

この分野の原因究明研究における第一人者である、二井一禎博士たつひ かずよしの指導の下、その実態の認識と対策に取り組み、私達に出来る身近な活動から、国を挙げての社会活動に発展させ、世界に発信していきたいと願っております。

まずは理解と認識、具体的に身近な事業活動をクラブごとに実行に移し、今年度のまとめとして平成29年4月の年次大会において二井博士の文化講演会を開催する予定です。



年間計画と方針

地区ライオンズエクスト委員長 L 広瀬 直樹

ライオンズエクストは、将来の社会を支える子供たちのために何が出来るか？笑顔があふれるクラスを作るにはどうしたらよいか？「人生で直面する困難を乗り越えよりよく生きる力を包括的、具体的に学ぶスキル」です。ワークショップを開催することにより、広い範囲での教育関



係者に知っていただく広報活動を推進していきたいと思えます。先生方の指導力の向上、スキルアップになります。ライオンズクラブメンバーの皆様には、体験会などにご参加いただき、まずライオンズクラブエーストをご理解いただき、ご協力をお願いしたいと思います。今までの活動で基礎はできていますので、今年はそのネットワークを生かして、さらなる活動を進めていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。



ヘレン・ケラー スピーチから90年

地区献血・献眼推進委員長 L 高橋 順之

ライオンズクラブの主要事業であります地区献血・献眼推進委員長の大役を拝命いたしました。大変身の引き締まる思いでおります。

今期は、8月31日に地区献眼推進研修会(千葉県経営者会館)、9月14日に献血推進研究会(ホテルスプリングス幕張)が予定されております。これらの研修会、研究会を円滑に進められるよう千葉県赤十字血液センター、千葉県アイバンク協会と連携をとって参りたいと思えます。

また、12月8日には、NPO法人日本アイバンク運動推進協議会の全国大会が木更津市の龍宮城スパ・ホテル三日月で開催されます。最近何かとメディアで取り上げられておりますが、今年5月にオープンした富士見亭の屋上露天風呂からは東京湾の向こうに富士山が望める抜群のロケーションです。クラブの移動例会を兼ねて参加なさるといふのはいかがでしょうか。

ライオンズクラブ国際協会は、1925年にアメリカ・オハイオ州で開かれた第9回国際大会の記念講演で、ヘレン・ケラー女史が、「ライオンズクラブのみなさんは、盲人のための騎士になってください」と呼びかけられ、そのことが発端となってライオンズクラブが視力保護と盲人援助に注力するようになったそうです。

さて、先月行われました福岡国際大会が第99回。ヘレン・ケラー女史

のスピーチからちようど90年。節目の年となるこの機会に、ひとりでも多くの献眼登録をお願い申し上げます。みなさまのお力をお借りしながら一年間邁進して参りたいと思えます。



地区IT特別委員長 L 木全 純

インターネット活用に危機感

今年度は、地区IT特別委員長として、地区のIT関係を担当いたします。

インターネットを活用した情報の共有を目指しますが、メールやインターネットの活用が低下してきている事に危機感をおぼえます。

情報の伝達や双方向のやりとりは、今や正にネット社会に突入しているにもかかわらず、ライオンズクラブでは逆行している事です。何故かメールやホームページの活用頻度が低下しています。

連絡はFAXが多くなってきている事です。これは133クラブへG発230回を越え、それには通信料が発生します。ご存じの通り、メール発信は基本的に無料で発信されます。当然地区の運営にも影響します。

また、地区ホームページの活用としては、必要とされる資料の充実、知りたい事をいつでもどこでも分かるようにしていきたいと考えています。より良い情報の伝達を目指します。ご理解とご協力をお願いいたします。



地区青年災害支援協力隊委員長 L 高橋 昌男

災害支援をクラブとして 何ができるのか

一昨年8月は広島県の土砂災害、昨年の9月は茨城県常総市をはじめとした水害、今年の4月には、熊本地方での大地震。

国内のみならず海外での災害にも、C地区の各クラブから託された支援金を迅速に現地にお届けする様に努力してまいりました。

これも全て、地区ガバナーL松本宰史が全国に先駆けて災害支援の為に各クラブにALERT委員を選出していただいたお陰で義捐金の拠出するスピードが早まりまして、他の準地区よりいち早く現地に届ける事が出来ました。

この場をお借りして、ご協力いただいたお礼をさせていただきます。引き続き委員会名は変わりましたがガバナーチームと連携して大規模災害発生時には街頭募金など義捐金のご協力を宜しくお願いいたします。

国内で、災害が起きることがここまですく多くなると、金銭だけではなく、現地での支援活動も考える時期に来たと思います。

クラブのALERT委員会の方へお願いです。

例会で、災害時にどのような支援活動が出来るか話し合いをしてください。

例えば、「クラブメンバーがトラックを持っているので支援物資の運搬は出来るよ！」

同じく、「クラブメンバーが飲食店を営んでいるので炊き出しの準備や食材の手配なら任せてくださいよ！」

「メンバーがお祭り等で焼きそばやカレーライスを作っているので器材を持って現地で調理は出来るよ！」

「私のクラブには、女性メンバーがいますので被災した女性の方のケアや必需品を届ける事は出来るよ！」

「私のクラブは運転が得意なメンバーがいますよ！」

「マイクロバスを災害支援に貸してくれるメンバーがいますよ！」

「マイクロボスの運転が出来ると中型免許所持者が2名いますよ！」

考えると皆さんのクラブで出来る事が沢山あると思います。

今期は、先ず、クラブで出来ることを話し合ってください。

クラブとして又リジョン、ゾーンでご協力をお願いします。

ご挨拶



地区運営特別委員長及び議事運営委員長 L 森 希成

昨年、キャビネット幹事在任中は、地区の皆様にお世話になりました。任期途中からの任命で何もわからないところ、ガバナーはじめ、内局、地区役員の皆様の協力をいただき、何とか任期を全うすることができました。

この経験を生かし、今年度の役目を微力ではありますがお手伝いしていきたいと考えています。

よろしくお願いいたします。

100周年記念奉仕



ライオンズ100周年コーディネーター L 土屋 英雄

昨年度から、国際協会創立「100周年記念奉仕チャレンジ」がスタートしており、視力、青少年、環境、食料支援について全てのクラブの会員の参加をお願いしております。

また、レガシープロジェクトの奉仕と記念を計画し実行するために、各クラブ、各ゾーン、そして、リジョンが協力し合って、奉仕による貢献を遺産として残してもらいたいと思います。

さらに、333-C地区全クラブの参加をいただき100周年記念事業を行いたいと思っております。

皆様のご協力を心からお願いいたします。

役職名	L名	LC	役職名	L名	LC
地区献血・献眼推進副委員長	長澤 学	柏なの花	地区青少年育成・レオ委員	細田 博夫	柏グリーン
地区IT特別副委員長	千賀 喜通	茂原中央	地区青少年育成・レオ委員	砂村 一男	銚子中央
地区青年災害支援協力隊副委員長	小林 直行	船橋翼	地区青少年育成・レオ委員	新井 英仁	君津
地区青年災害支援協力隊副委員長	若菜 智一	千葉ネオ	地区運営特別委員及び議事運営委員	平林 昇	夷隅
地区運営特別副委員長及び議事運営副委員長	生田 邦彦	市川	地区運営特別委員及び議事運営委員	藤原 宏高	船橋中央
地区運営特別副委員長及び議事運営副委員長	石川 良和	南房総	地区運営特別委員及び議事運営委員	林 弘行	船橋翼
地区GLTコーディネーター・サポート委員	三澤 智	南房総	地区会計監査委員	福島真知世	船橋さざんか
地区GLTコーディネーター・サポート委員	佐久間玲子	南房総	地区会計監査委員	比良田裕二	八千代東
地区GMTコーディネーター・サポート委員	小金 晴男	南房総	地区年次大会事務局長	秋山 光章	館山
地区ライオンズ百周年コーディネーター・サポート委員	飯田 晴夫	南房総	地区年次大会事務局次長	栗本 昭	鴨川
地区FWT委員	小林 祐子	浦安	地区年次大会副委員長	吉野 節子	館山
地区FWT委員	館 里枝	浦安中央	地区年次大会副委員長	秋山 貴	館山中央
地区FWT委員	高梨 直子	柏創生	地区年次大会副委員長	井澤 一昭	南房総
地区FWT委員	北野 淳子	八千代中央	地区年次大会副委員長	高橋清一郎	鴨川
地区FWT委員	加藤 玲名	千葉	地区年次大会副委員長	田村 貞夫	房州朝夷
地区FWT委員	鈴木悠紀子	市原コスモス	地区年次大会副委員長	森井 彰一	房総勝浦
地区FWT委員	伏原 由美	館山	地区年次大会副委員長	山口 勝示	夷隅
地区情報(PR・IT)委員(1R)	井上 信弘	浦安中央	地区年次大会副委員長	君塚 和子	鴨川雛
地区情報(PR・IT)委員(2R)	大橋 和典	流山	キャビネット副幹事(総務担当)	岩瀬 清高	鴨川
地区情報(PR・IT)委員(3R)	嶋田 雅彦	柏沼南	キャビネット副幹事(運営担当)	佐藤 則泰	房総勝浦
地区情報(PR・IT)委員(4R)	三津田 優	船橋翼	キャビネット副幹事(企画担当)	小高左起子	房総勝浦
地区情報(PR・IT)委員(5R)	木曾 武男	船橋北	キャビネット副幹事(広報担当)	三浦 義裕	館山
地区情報(PR・IT)委員(6R)	橋本 文子	千葉ゆうきの	キャビネット副幹事(広報担当)	小高 和彦	房総勝浦
地区情報(PR・IT)委員(7R)	始関 正明	市原かずさ	キャビネット副幹事(広報担当)	白鳥 時忠	房総勝浦
地区情報(PR・IT)委員(8R)	関根登志夫	四街道	キャビネット副幹事(広報担当)	太田 芳輝	夷隅
地区情報(PR・IT)委員(9R)	宮應 利幸	千瀧	キャビネット副幹事(情報担当)	早川 金光	房州朝夷
地区情報(PR・IT)委員(10R)	佐藤 重兼	袖ヶ浦	キャビネット副幹事(情報担当)	酒井 伸一	館山中央
地区情報(PR・IT)委員(11R)	高橋 健二	房総勝浦	キャビネット副会計(財務担当)	瀧本 和男	習志野
地区情報(PR・IT)委員(12R)			8/31迄 地区 YCE 委員	岡田 武	流山
地区 YCE 委員(1R)	浅田 寛	市川南	8/31迄 地区 YCE 委員	相原 辰雄	千葉中央
地区 YCE 委員(2R)	梶原 栄治	松戸グリーン	8/31迄 地区 YCE 委員	菱谷 誠二	四街道中央
地区 YCE 委員(3R)	田端 佑介	柏オーク	8/31迄 地区 YCE 委員	鈴木 利和	鴨川
地区 YCE 委員(4R)	鈴木 行正	船橋京葉	8/31迄 地区 YCE 委員	藤 広徳	山武
地区 YCE 委員(5R)	藤田 仁志	白井あすなろ	333-B・C地区ライオンズクエスト拡大事業委員長	正木 守	君津
地区 YCE 委員(6R)	鳩川 泰也	千葉ネオ	333-B・C地区ライオンズクエスト拡大事業委員	波木 奏美	千葉ゆうきの
地区 YCE 委員(7R)	蔭山 陽子	市原国府	333-B・C地区ライオンズクエスト拡大事業委員	吉原 稔貴	市川
地区 YCE 委員(8R)	山下大二郎	成田グリーン	333-B・C地区ライオンズクエスト拡大事業委員	松本 宰史	南房総
地区 YCE 委員(9R)	原田 隆司	佐原	333-B・C地区ライオンズクエスト拡大事業委員	高橋 克文	船橋翼
地区 YCE 委員(10R)	大瀧 勝明	君津	333-B・C地区ライオンズクエスト拡大事業委員	広瀬 直樹	浦安
地区 YCE 委員(11R)	松坂 一男	館山中央	333-B・C地区ライオンズクエスト拡大事業委員	橋爪 雅子	千葉ゆうきの
地区 YCE 委員(12R)	米良 一美	茂原中央	333-B・C地区ライオンズクエスト拡大事業委員	江尻 吉郎	木更津
地区青少年育成・レオ委員	松丸 隆	市川東	333-B・C地区ライオンズクエスト拡大事業委員	平野 寛明	富津
地区青少年育成・レオ委員	森 久	野田			

333-C地区 2016～2017年度 キャビネット 構成員等名簿

役職名	L名	LC	役職名	L名	LC
地区ガバナー・LCIF地区コーディネーター	松本 宰史	南房総	7R 1Z ゾーン・チェアパーソン	征矢 孝	市原かずさ
元国際理事	後藤 隆一	柏中央	7R 2Z ゾーン・チェアパーソン	竹下 怜子	市原さくら
FWT第5会則地域副リーダー	長澤千鶴子	柏なの花	8R 1Z ゾーン・チェアパーソン	金箱 英一	富里
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	吉原 稔貴	市川	8R 2Z ゾーン・チェアパーソン	井野口綾子	佐倉むらさき
第一副地区ガバナー	高橋 克文	船橋翼	8R 3Z ゾーン・チェアパーソン	林 和意	四街道順天
第二副地区ガバナー	木村 英俊	柏さくら	9R 1Z ゾーン・チェアパーソン	大野 英夫	神崎
地区名誉顧問・元地区ガバナー	斎藤 貞雄	船橋	9R 2Z ゾーン・チェアパーソン	高橋新一郎	総武中央
地区名誉顧問・元地区ガバナー	長島 彪	佐原	9R 3Z ゾーン・チェアパーソン	勝部 進	旭
地区名誉顧問・元地区ガバナー	吉田 政勝	習志野	10R 1Z ゾーン・チェアパーソン	鈴木 庸夫	袖ヶ浦
地区名誉顧問・元地区ガバナー	江畑 耕作	旭	10R 2Z ゾーン・チェアパーソン	平野 寛明	富津
地区名誉顧問・元地区ガバナー	林 静誠	船橋中央	11R 1Z ゾーン・チェアパーソン	秋山 光章	館山
地区名誉顧問・元地区ガバナー	浮谷 俊行	松戸	11R 2Z ゾーン・チェアパーソン	平林 昇	夷隅
地区名誉顧問・元地区ガバナー	笹本 瞭	市川パインツリー	12R 1Z ゾーン・チェアパーソン	近藤 正彦	茂原中央
地区名誉顧問・元地区ガバナー	岡野 正義	千葉	12R 2Z ゾーン・チェアパーソン	古川 義一	九十九里
地区名誉顧問・元地区ガバナー	木下 務	船橋	ライオンズ百周年コーディネーター	土屋 英雄	総武中央
地区名誉顧問・元地区ガバナー	後藤 隆一	柏中央	地区会則・指導力育成委員長	藤原 宏高	船橋中央
地区名誉顧問・元地区ガバナー	内田 千尋	浦安	地区情報(PR・IT)委員長	栗田 秀美	木更津
地区名誉顧問・元地区ガバナー	林 護	松戸	地区会員増強・維持・EXT委員長	岩田富久司	松戸南
地区名誉顧問・元地区ガバナー	霜 禮次郎	千葉	地区LCIF推進・国際大会参加委員長	大森 正昭	市原
地区名誉顧問・元地区ガバナー	小西 宗仁	船橋	地区YCE委員長	椎名 重基	光
地区名誉顧問・元地区ガバナー	塚田 雅二	佐倉	地区青少年育成・レオ委員長	石井 秀雄	船橋中央
地区名誉顧問・元地区ガバナー	高田 浩	柏グリーン	地区福祉・環境保全委員長	石井 透山	館山
地区名誉顧問・元地区ガバナー	金井 一夫	八千代	地区ライオンズクエスト委員長	広瀬 直樹	浦安
地区名誉顧問・元地区ガバナー	長澤千鶴子	柏なの花	地区献血・献眼推進委員長	高橋 順之	松戸グリーン
地区名誉顧問・元地区ガバナー	正木 守	君津	地区IT特別委員長	木全 純	船橋
地区名誉顧問・元地区ガバナー	波木 奏美	千葉ゆうきの	地区青年災害支援協力隊委員長	高橋 昌男	松戸ユウカリ
キャビネット幹事	石川 良和	南房総	地区運営特別委員長及び議事運営委員長	森 希成	市川北
キャビネット会計	白幡 進	南房総	地区年次大会委員長・顧問	丸 淳一	鴨川
地区FWTコーディネーター	小高左起子	房総勝浦	地区FWT副コーディネーター	坂上 雅美	鎌ヶ谷飛翔
地区GLTコーディネーター	吉野みどり	柏なの花	ライオンズ百周年副コーディネーター	谷島 重夫	行徳リバーサイド
地区GMTコーディネーター	本田 眞一	八千代	地区会則・指導力育成副委員長	御園生浩士	酒々井
1R 1Z ゾーン・チェアパーソン	杉山 民生	市川	地区情報(PR・IT)副委員長	川名 融郎	南房総
1R 2Z ゾーン・チェアパーソン	岡本 武司	浦安中央	地区会員増強・維持・EXT副委員長	小嶋 廣次	船橋シニア
2R 1Z ゾーン・チェアパーソン	中島 貞江	松戸みどり	地区会員増強・維持・EXT副委員長	出倉 幸夫	八千代中央
2R 2Z ゾーン・チェアパーソン	三ヶ田英雄	流山	地区LCIF推進・国際大会参加副委員長	青木 明子	船橋さざんか
3R 1Z ゾーン・チェアパーソン	山澤 啓伸	柏	地区YCE副委員長	湯浅 隆	松戸
3R 2Z ゾーン・チェアパーソン	助川 忠弘	柏創生	地区YCE副委員長(10R兼務)	大瀧 勝明	君津
4R 1Z ゾーン・チェアパーソン	高橋 芳夫	船橋中央	地区青少年育成・レオ副委員長	篠原 敦子	鎌ヶ谷飛翔
4R 2Z ゾーン・チェアパーソン	大嶋 京	船橋さざんか	地区福祉・環境保全副委員長	春原 健二	南房総
5R 1Z ゾーン・チェアパーソン	大谷 昇	船橋北	地区福祉・環境保全副委員長	寺島 勉	南房総
5R 2Z ゾーン・チェアパーソン	有馬 淳	八千代	地区ライオンズクエスト副委員長	岩橋 明	松戸中央
6R 1Z ゾーン・チェアパーソン	吉田 隆憲	千葉ネオ	地区ライオンズクエスト副委員長	内山 敦子	船橋
6R 2Z ゾーン・チェアパーソン	水上 明美	千葉エコー	地区献血・献眼推進副委員長	石原 洋司	柏さくら

チャビネット等組織表 (2016～2017年度)

FWT

地区FWTコーディネーター	委員会	副コーディネーター	委員
L 小高左起子 (房総勝浦)	地区FWT	L 坂上 雅美 (鎌ヶ谷飛翔)	L 小林 祐子 (浦安) L 館 里枝 (浦安中央) L 高梨 直子 (柏創生) L 北野 淳子 (八千代中央) L 加藤 玲名 (千葉) L 鈴木悠紀子 (市原コスモス) L 伏原 由美 (館山)

GLT

地区GLTコーディネーター	コーディネーター・サポート委員		
L 吉野みどり (柏なの花)	L 三澤 智 (南房総)	L 佐久間玲子 (南房総)	
委員会	委員長	副委員長	委員
地区会則・指導力育成	L 藤原 宏高 (船橋中央)	L 御園生 浩士 (酒々井)	
地区情報(PR・IT)	L 栗田 秀美 (木更津)	L 川名 融郎 (南房総)	L 井上 信弘 (浦安中央) L 大橋 和典 (流山) L 嶋田 雅彦 (柏沼南) L 三津田 優 (船橋翼) L 木曾 武雄 (船橋北) L 橋本 文子 (千葉ゆうきの) L 始関 正明 (市原かずさ) L 関根登志夫 (四街道) L 宮應 利幸 (千漣) L 佐藤 重兼 (袖ヶ浦) L 高橋 健二 (房総勝浦)
地区IT特別委員会	L 木全 純 (船橋)	L 千賀 喜通 (茂原中央)	
地区福祉・環境保全	L 石井 透山 (館山)	L 春原 健二 (南房総) L 寺島 勉 (南房総)	
地区献血・献眼推進	L 高橋 順之 (松戸グリーン)	L 石原 洋司 (柏さくら) L 長澤 学 (柏なの花)	

GMT

地区GMTコーディネーター	コーディネーター・サポート委員		
L 本田 真一 (八千代)	L 小金 晴男 (南房総)		
委員会	委員長	副委員長	
地区会員増強・維持・EXT	L 岩田富久司 (松戸南)	L 小嶋 廣次 (船橋シニア)	L 出倉 幸夫 (八千代中央)

ライオンズ百周年コーディネーター

委員会	副コーディネーター	コーディネーター・サポート委員
L 土屋 英雄 (総武中央)	L 谷島 重夫 (行徳バーサイド)	L 飯田 晴夫 (南房総)

委員会	委員長	副委員長	委員
地区LCIF推進・国際大会参加	L 大森 正昭 (市原)	L 青木 明子 (船橋さざんか)	
地区YCE	L 椎名 重基 (光)	L 湯浅 隆 (松戸) L 大瀧 勝明 (君津)	L 浅田 寛 (市川南) L 梶原 栄治 (松戸グリーン) L 田端 佑介 (柏オーク) L 鈴木 行正 (船橋京葉) L 藤田 仁志 (白井あすなろ) L 鳩川 泰也 (千葉ネオ) L 蔭山 陽子 (市原国府) L 山下大二郎 (成田グリーン) L 原田 隆司 (佐原) L 大瀧 勝明 (君津) L 松坂 一男 (館山中央) L 米良 一美 (茂原中央)
地区青少年育成・レオ	L 石井 秀雄 (船橋中央)	L 篠原 敦子 (鎌ヶ谷飛翔)	L 松丸 隆 (市川東) L 森 久 (野田) L 細田 博夫 (柏グリーン) L 砂村 一男 (銚子中央) L 新井 英仁 (君津)
地区ライオンズクエスト	L 広瀬 直樹 (浦安)	L 岩橋 明 (松戸中央) L 内山 敦子 (船橋)	
青年災害支援協力隊	L 高橋 昌男 (松戸ユカリ)	L 小林 直行 (船橋翼) L 若菜 智一 (千葉ネオ)	
地区運営特別及び 議事運営	L 森 希成 (市川北)	L 生田 邦彦 (市川) L 石川 良和 (南房総)	L 平林 昇 (夷隅) L 藤原 宏高 (船橋中央) L 林 弘行 (船橋翼)

7R													
7R		8R			9R			10R		11R		12R	
1Z	2Z	1Z	2Z	3Z	1Z	2Z	3Z	1Z	2Z	1Z	2Z	1Z	2Z
L 征矢 孝	L 竹下 怜子	L 金箱 英一	L 井野口 綾子	L 林 和意	L 大野 英夫	L 高橋 新一郎	L 勝部 進	L 鈴木 庸夫	L 平野 寛明	L 秋山 光章	L 平林 昇	L 近藤 正彦	L 古川 義一
原かずさ	市原さくら	富里	佐倉むらさき	四街道順天	神崎	総武中央	旭	袖ヶ浦	富津	館山	夷隅	茂原中央	九十九里
市原・市原コスモス・市原グリーン・市原かずさ	市原南・市原東・市原さくら・市原国府	成田・酒々井・成田グリーン・成田平成・富里・下総・栄町・成田エアポート	佐倉・八街・佐倉中央・佐倉むらさき	四街道順天・神津島・四街道・四街道中央・四街道ユーアイ	銚子中央・佐原・東庄・神崎・銚子中央・小見川	八日市場・総武中央・多古・大栄・栗源・光	旭・飯岡・千漣・山田町・海上・銚子ウエストポート	木更津金鈴 木更津・木更津中央・袖ヶ浦	富津・上総・君津・君津中央・君津ブラチナ	館山・館山中央・南房総	鴨川・房州朝夷・房総勝浦・夷隅・鴨川雛	茂原・上総一宮・白子・茂原中央	東金・大網白里・九十九里・山武
4	4	8	4	5	6	6	6	4	5	3	5	4	4

元国際理事・GMT会則地域リーダー
L 後藤 隆一 (柏中央)

FWT第5会則地域副リーダー
L 長澤 千鶴子 (柏なの花)

前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 L 吉原 稔貴 (市川)

地区名誉顧問・元地区ガバナー

L 斎藤 貞雄 (船橋)	L 長島 彪 (佐原)	L 吉田 政勝 (習志野)	L 江畑 耕作 (旭)	L 林 静誠 (船橋中央)	L 浮谷 俊行 (松戸)	L 笹本 瞭 (市川バイנטリー)	L 岡野 正義 (千葉)	L 木下 務 (船橋)	L 後藤 隆一 (柏中央)	L 内田 千尋 (浦安)	L 林 護 (松戸)	L 霜 禮次郎 (千葉)	L 小西 宗仁 (船橋)	L 塚田 雅二 (佐倉)	L 高田 浩 (柏グリーン)	L 金井 一夫 (八千代)	L 長澤千鶴子 (柏なの花)	L 正木 守 (君津)	L 波木 奏美 (千葉ゆうきの)
--------------	-------------	---------------	-------------	---------------	--------------	-------------------	--------------	-------------	---------------	--------------	------------	--------------	--------------	--------------	----------------	---------------	----------------	-------------	------------------

地区ガバナーチーム

地区ガバナー L 松本 宰史 (南房総)
(兼務) LCIF地区コーディネータ

第一副地区ガバナー L 高橋 克文 (船橋翼)

第二副地区ガバナー L 木村 英俊 (柏さくら)

第62回 地区年次大会

委員長・顧問	事務局次長	事務局次長
L 丸 淳一 (鴨川)	L 秋山 光章 (館山)	L 栗本 昭 (鴨川)

地区奉仕活動資金運営委員会

地区緊急災害対策本部
地区緊急災害支援センター

キャビネット事務局

キャビネット幹事 L 石川 良和 (南房総)

キャビネット会計 L 白幡 進 (南房総)

総務担当	L 岩瀬 清高 (鴨川)
運営担当	L 佐藤 則泰 (房総勝浦)
企画担当	L 小高左起子 (房総勝浦)
広報担当	L 三浦 義裕 (館山)
広報担当	L 小高 和彦 (房総勝浦)
広報担当	L 白鳥 時忠 (房総勝浦)
広報担当	L 太田 芳輝 (夷隅)
情報担当	L 早川 金光 (房州朝夷)
情報担当	L 酒井 伸一 (館山中央)
副幹事	財務担当 L 瀧本 和男 (習志野)

地区会計監査委員

L 福島 眞知世 (船橋さざんか)

L 比良田 裕二 (八千代東)

□ ホストゾーン・チェアパーソン
● はレオクラブ

大会副委員長
ホストクラブ 11R ZC・会長

L 秋山 光章 (館山)	11 R I Z Z C	L 平林 昇 (夷隅)	11 R I Z Z C	L 君塚 和子 (鴨川)
L 吉野 節子 (館山)	L 秋山 貴 (館山中央)	L 井澤 一昭 (南房総)	L 高橋清一郎 (鴨川)	L 田村 貞夫 (房州朝夷)
	L 森井 彰一 (房総勝浦)	L 山口 勝示 (夷隅)	L 山口 勝示 (夷隅)	

ゾーン・チェアパーソン

1R		2R		3R		4R		5R		6R	
1Z	2Z	1Z	2Z	1Z	2Z	1Z	2Z	1Z	2Z	1Z	2Z
L 杉山 民生	L 岡本 武司	L 中島 貞江	L 三ヶ田 秀雄	L 山澤 啓伸	L 助川 忠弘	L 高橋 芳夫	L 大嶋 京	L 大谷 昇	L 有馬 淳	L 吉田 隆憲	L 水上 明美
市川	浦安中央	松戸みどり	流山	柏	柏創生	船橋中央	船橋さざんか	船橋北	八千代	千葉ネオ	千葉エニ
市川・市川東・市川北・市川南・市川バイנטリー・市川フロンティアアローズシニア	浦安・行徳・浦安シーサイド・浦安中央・行徳リバーサイド	松戸・松戸中央・松戸ユーカリ・松戸南・松戸グリーン・松戸みどり	流山・松戸東・野田・関宿	柏・我孫子・印西・柏さくら・柏レインボー・柏中央	柏悠遊シニア	船橋・船橋中央・船橋グリーン・船橋翼	船橋さざんか・船橋シニア	鎌ヶ谷・船橋北・白井・船橋アートマン・白井シニア・鎌ヶ谷飛翔・白井あすなろ	習志野・八千代・習志野中央・八千代東・八千代中央	千葉花見川・千葉東	千葉・千葉中央・千葉幕張メッセ・千葉グリーン・千葉ネオ・千葉花見川・千葉東
6	5	6	4	5	7	3	5	7	5	7	5

クラブ名	会長	幹事	会計
8R 1Z			
成田	村岡 竜司	馬場 正実	小泉 義次
酒々井	齊藤 敏雄	御園生 浩士	佐藤 伊三
成田グリーン	竹内 哲	川嶋 雅夫	高柳 多岐子
成田平成	村嶋 照等	斉藤 正信	菅 莞司
富里	水橋 等	平出 喜照	岩本 良文
下総	櫻井 美恵子	椎名 清	成毛 彦隆
栄町	高野内 勝幸	橋本 浩	芦田 坦
成田エアポート	佐久間 一彦	西藤 保	田中 裕二
8R 2Z			
佐倉	林 孝至	夏海 優	河上 智
八街	田邊 照夫	高山 照駿	斎藤 悦二
佐倉中央	桐生 政広	田中 茂	高橋 洋子
佐倉むらさき	橋岡 協美	渡邊 典子	鶴澤 弓子
3Z			
四街道	島田 啓蔵	竹尾 公志	花島 裕治
四街道中央●	小金井 貞夫	菱谷 誠二	梶 静夫
四街道ユーアイ	北条 浩	戸田 由紀子	齊藤 耀一
四街道順天●	角河 博文	林 和意	角河 栄子
神津島	浜川 鎌夫	畝本 俊和	磯部 充喜
9R 1Z			
銚子	金島 秀樹	堀米 秀宣	濱野 恭一
佐原	久保木 清	石井 義徳	神崎 勇司
東庄	嶋田 辰雄	宇井 秀雄	椎名 幸治
神崎	石田 宏徳	成毛 績	小堀 明
銚子中央●●	砂村 一男	篠 欣克	石毛 和夫
小見川	栗田 元一	太田 耕一郎	小林 康良
9R 2Z			
八日市場	神子 真一	加瀬 恭子	古作 照夫
武中央	大藤 武功	永野 貞雄	真行寺 純一
古	矢城 次男	佐藤 公平	佐藤 重雅
大栄	日改 照男	藤田 浩	小幡 敏雄
栗源	石橋 敏	高橋 一哲	渡辺 澄夫
光	顔 銘輝	大木 良一	林 誠一
9R 3Z			
旭	齋藤 茂	実川 俊一	横町 昌之
飯岡	宮嶋 正也	平野 陽一	梅林 一彦
干潟	高山 久	長谷川 囃雄	熱田 雅幸
山田町	林 幹男	鈴木 和彦	大宮 正夫
海上	伊藤 寿敏	平野 折歩	磯野 美智子
銚子ウエストポート	坐古 キヨ子	石上 允康	日高 幸子

クラブ名	会長	幹事	会計
10R 1Z			
木更津	萩原 順利	森田 泰文	伊藤 幸子
木更津中央	山村 憲一	武藤 義彦	山村 良子
袖ヶ浦	片山 英昭	前田 純夫	三股 千安
木更津金鈴	金田 昌樹	近藤 悦夫	若林 一
10R 2Z			
富津	石井 三郎	溝口 智	齋藤 克彦
上総	宮崎 博英	栗原 純一	鳥井 直哉
君津●	池田 敏彦	金見 真	保坂 敏彰
君津中央	鈴木 高大	梶尾 武司	岡村 喜良
君津プラチナ	鈴木 正夫	峯村 壮三郎	山下 久美子
11R 1Z			
館山	吉野 節子	岡本 康治	北 浩栄
館山中央	秋山 貴	鈴木 誠一	佐藤 哲夫
南房総	井澤 一昭	座間 等	佐野 幸恵
11R 2Z			
鴨川	高橋 清一郎	鈴木 美一	重田 勇
房州朝夷	田村 貞夫	鈴木 俊夫	込山 幹雄
房総勝浦	森井 彰一	鎌田 茂明	白鳥 時忠
夷隅	山口 勝示	飯島 直也	根本 年生
鴨川雛	君塚 和子	粕谷 京子	吉原 里夏
12R 1Z			
茂原	深山 和夫		
上総一宮	小林 英麿	岡本 成志	佐貫田 秀敏
白子	鶴岡 重忠	井田 勝彦	長谷川 善久
茂原中央	小出 龍吾	磯部 純也	森田 敬
12R 2Z			
東金	一之森 正	辻 靖夫	鈴木 亘
大網白里	宮川 えい子	飯田 克美	森 延司
九十九里	河野 巧	小倉 栄一	鈴木 清
山武	高橋 洋一	伊藤 正昭	長谷川 孝一

●はレオクラブ

■レオクラブ顧問

レオクラブ名	L 名
1-1 市川東	松丸 隆
2-2 清水	森 久
2-2 関宿	森 久
3-2 柏グリーン	細田 博夫
4-1 船橋中央	松本 修幸
5-1 槇の木	石橋 伸彦
5-2 八千代東	
8-3 四街道北	岡田 哲明
8-3 サンプステップス	角河 博文
9-1 銚子中央	砂村 一男
9-1 銚子コスモポリタン	斉藤 真一
10-2 君津	天笠 寛

2016-2017年度 クラブ三役名簿

クラブ名	会長	幹事	会計
1R 1Z			
市川	江尻 隆	小川 一男	仲澤 鋭一
市川東●	大岩 靖	正木 美枝子	三浦 久美子
市川北	田口 英樹	竹内 一雄	三浦 祝子
市川南	長谷川美左男	後藤 香	三浦 一成
市川パインツリー	林 淑恵	徳岡 めぐみ	間瀬 朋子
市川フロンティアローズシニア	石川 正	山本 小信	小松 美穂子
1R 2Z			
浦安	古河 守男	小川 純一朗	長野 朋樹
行徳	本部 勇	中迫 利明	長谷川長二郎
浦安シーサイド	兼子 慎一	白石 光輝	原 康則
浦安中央	西山 幸男	小川 隆司	醍醐 稔
行徳リバーサイド	谷島 重夫	中野 正	森 美佐子
2R 1Z			
松戸	菊池 勝彦	室橋 惟皓	林 敬人
松戸中央	柿沼 由美子	早見 憲一	山口 栄三
松戸ユウカリ	須藤 邦夫	岡田 博幸	田嶋 元博
松戸南	岩田 富久司	千葉 慎治	大橋 満
松戸グリーン	湯浅 功	杉浦 誠一	川井 清晶
松戸みどり	平井 美早子	金子 美代子	小堀 秀子
2R 2Z			
流山	野能 孝真	金谷 和彦	前嶋 賢
松戸東	水野 武明	高橋 兵一	小口 隆夫
野田●●	山崎 均	長谷川 健登	坂本 三男
関宿	直井 治	船橋 繁雄	戸林 隆賀
3R 1Z			
柏	田口 仁	増谷 弘美	荒井 真彦
我孫子	幕内 誠	栗原 周一郎	渋谷 征代
印西	菅賀 博	小幡 和男	坂巻 栄一
柏さくら	和田 正孝	栗山 茂夫	川島 大典
柏レインボー	小泉 洋子	望月 桜華	高橋 浩二
柏中央	森 信悟	實川 覚	佐藤 隆久
3R 2Z			
柏沼南	山村 勝弘	大塚 康一	山田 陽一郎
柏グリーン●	大松澤 泰	山本 文雄	渋谷 源一
柏オーク	齋藤 和生	海老原布光朗	植田 勝浩
柏なの花	鎗木 香代子	山下 明子	高橋 道子
柏創生	今榮 公延	清水 武史	小熊 正志
柏悠遊シニア	戸塚 幸男	金子 博	仙田 邦夫

クラブ名	会長	幹事	会計
4R 1Z			
船橋	長谷川 大	斎藤 真治	高橋 弘明
船橋中央●	阿部 清司	森田 雅巳	森 昇
船橋グリーン	林 孝雄	吉岡 光信	出来 英里
船橋翼	大竹 善和	吉種 正義	高橋 晴美
4R 2Z			
船橋東	佐々木 克敏	山下 倫彦	實川 洋一
船橋京葉	河田 勝正	高橋 美絵	藤原 和夫
船橋さざんか	福島 真知世	大下 茂美	梁川 佐与子
船橋シニア	小久保千代吉	高瀬 幸次	影山 勝也
5R 1Z			
鎌ヶ谷	藤田 次男	森 一夫	沢山 良一
船橋北	野辺 博士	川上 勇	木曾 武男
白井●	長瀬 正久	大久保 旬	山越 朝吉
船橋アートマン	福原 光重	荒谷 晃行	福原 千
白井シニア	玉井 秀幸	林 勝	釜原 紘一
鎌ヶ谷飛翔	川田 由美子	大内 一也	富田 了平
白井あすなろ	樋口 彰久	櫻井 陽子	山口 英一
5R 2Z			
習志野	新澤 真美	篠崎 良夫	田野 龍夫
八千代	秋吉 恵蔵	中村 義博	星野 和也
習志野中央	飯田 裕一	久保木 慎一	鮎川 由美
八千代東●	今井 章一	比良田 裕二	市原 浩一
八千代中央	八島 昌晃	小笠原 清博	金井 義範
6R 1Z			
千葉	藤澤 智行	加藤 玲名	渡辺 弘一
千葉中央	相原 辰雄	荒井 明	石橋 秀樹
千葉幕張メッセ	白井 日出男	石井 康弘	吉岡 正夫
千葉グリーン	塚田 慧明	関 政幸	松村 勢津子
千葉ネオ	白井 正一	植草 毅	堀江 真
千葉花見川	畑中 宗憲	大木 義昭	佐藤 忠雄
千葉東	北村 直昭	稲葉 誉史	伊藤 浩昭
6R 2Z			
千葉エコー	岡部 文彦	鈴木 重昭	住吉 直子
千葉京葉	徳吉 完	関澤 年男	山村 政男
千葉若潮	渡邊 昌秀	阿部 智	豊田 重俊
千葉ポート	飯田 成博	内田 和久	山崎 和
千葉ゆうぎの	斉藤 皓子	中村 洋子	吉本 幸代
7R 1Z			
市原	石川 保	中村 博幸	早川 進
市原コスモス	積田 義男	丸 勇治	鈴木 悠紀子
市原グリーン	山本 坤女	荒井 芳江	水野 てるみ
市原かずさ	潤間 孝明	尾崎 秀樹	坂下 善行
7R 2Z			
市原南	佐久間 秋男	田中 義昭	永島 久
市原東	川島 仁内	土岐 忠行	笠原 貞子
市原さくら	桑田 尚子	白井 善子	林 淑子
市原国府	倉益 稔	渡辺 慎一	蔭山 陽子

地区ガバナー公式訪問日程表

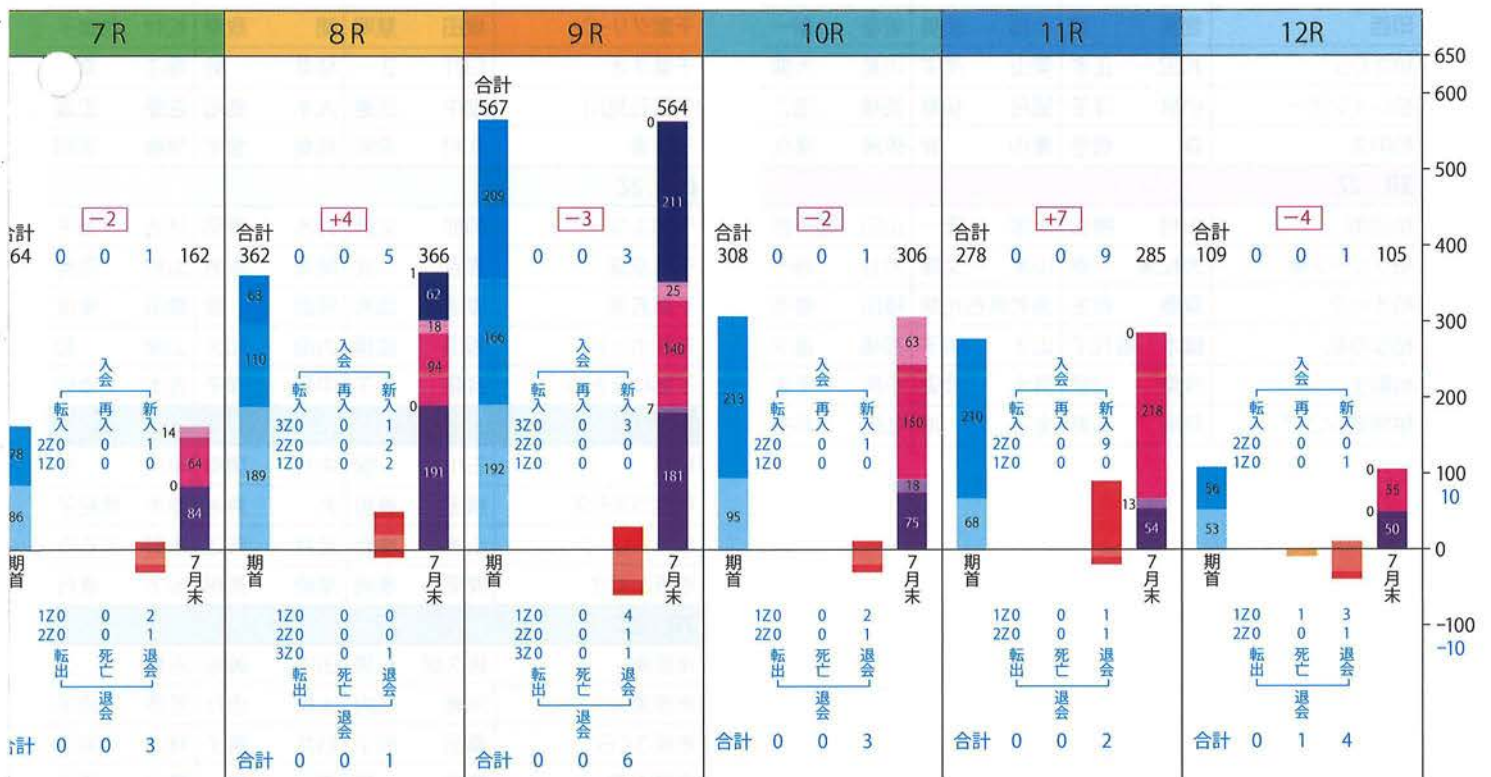
2016年 開催日 会場

8月27日(土)	1R	1Z	浦安ブライhtonホテル	6	市川 市川東● 市川北 市川南 市川パインツリー 市川フロンティアローズシニア
		2Z	東京ベイ	5	浦安 行徳 浦安シーサイド 浦安中央 行徳リバーサイド
// 28日(日)	2R	1Z	ロイヤルガーデンパレス	6	松戸 松戸中央 松戸ユーカリ 松戸南 松戸グリーン 松戸みどり
		2Z	柏日本閣	4	流山 松戸東 野田●● 関宿
9月 3日(土)	3R	1Z	ロイヤルガーデンパレス	5	柏 我孫子 印西 柏さくら 柏レインボー 柏中央
		2Z	柏日本閣	7	柏沼南 柏グリーン● 柏オーク 柏なの花 柏創生 柏悠遊シニア
// 11日(日)	4R	1Z	船橋グランドホテル	4	船橋 船橋中央● 船橋グリーン 船橋翼
		2Z		4	船橋東 船橋京葉 船橋さざんか 船橋シニア
// 17日(土)	5R	1Z	船橋グランドホテル	7	鎌ヶ谷 船橋北 白井● 船橋アートマン 白井シニア 鎌ヶ谷飛翔 白井あすなる
		2Z		5	習志野 八千代 習志野中央 八千代東● 八千代中央
// 24日(土)	6R	1Z	ホテルポートプラザちば	7	千葉 千葉中央 千葉幕張メッセ 千葉グリーン 千葉ネオ 千葉花見川 千葉東
		2Z		5	千葉エコー 千葉京葉 千葉若潮 千葉ポート 千葉ゆうきの
10月 8日(土)	8R	1Z	ヒルトンホテル成田	8	成田 酒々井 成田グリーン 成田平成 富里 下総 栄町 成田エアポート
		2Z		4	佐倉 八街 佐倉中央 佐倉むらさき
		3Z		5	四街道 四街道中央● 四街道ユーアイ 四街道順天● 神津島
// 15日(土)	7R	1Z	市原市市民会館	4	市原 市原コスモス 市原グリーン 市原かずさ
		2Z		4	市原南 市原東 市原さくら 市原国府
// 23日(日)	9R	1Z	ヒューマンプラザ黄鶴	6	銚子 佐原 東庄 神崎 銚子中央●● 小見川
		2Z		6	八日市場 総武中央 多古 大栄 栗源 光
		3Z		6	旭 飯岡 千潟 山田町 海上 銚子ウエストポート
// 29日(土)	10R	1Z	木更津ビューホテル	4	木更津 木更津中央 袖ヶ浦 木更津金鈴
		2Z		5	富津 上総 君津● 君津中央 君津プラチナ
// 30日(日)	12R	1Z		4	茂原 上総一宮 白子 茂原中央
		2Z		4	東金 大網白里 九十九里 山武
11月 5日(土)	11R	1Z		3	館山 館山中央 南房総
		2Z		5	鴨川 房州朝夷 房総勝浦 夷隅 鴨川雛

●はレオクラブ

総合計 期首 3,539 入会 48 (転入 2 再入 2 新入 44) 退会 38 (転出 0 死亡 1 退会 37)

7月末 3,549 ファミリー会員数 420 会員数 (除ファミリー会員) 3,129 ※期首は 2016年 7月1日現在



ライオンズクラブ国際協会 333-C地区

1R

- 1Z 市川 市川東● 市川北 市川南
市川パインツリー
市川フロンティアローズシニア

- 2Z 浦安 行徳 浦安シーサイド 浦安中央
行徳リバーサイド

2R

- 1Z 松戸 松戸中央 松戸ユーカリ 松戸南
松戸グリーン 松戸みどり

- 2Z 流山 松戸東 野田●● 関宿

3R

- 1Z 柏 我孫子 印西 柏さくら
柏レインボー 柏中央

- 2Z 柏沼南 柏グリーン●
柏オーク 柏なの花 柏創生
柏悠遊シニア

4R

- 1Z 船橋 船橋中央● 船橋グリーン 船橋翼

- 2Z 船橋東 船橋京葉 船橋さざんか
船橋シニア

5R

- 1Z 鎌ヶ谷 船橋北 白井● 船橋アートマン
白井シニア 鎌ヶ谷飛翔 白井あすなる

- 2Z 習志野 八千代 習志野中央 八千代東●
八千代中央

6R

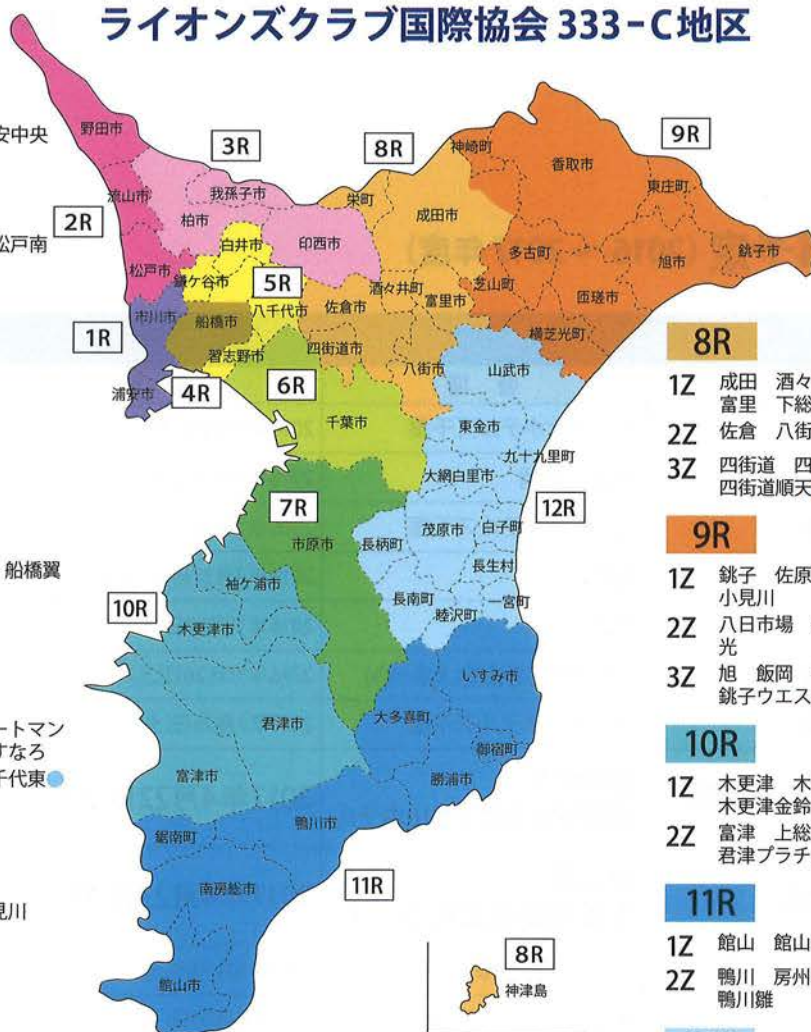
- 1Z 千葉 千葉中央 千葉幕張メッセ
千葉グリーン 千葉ネオ 千葉花見川
千葉東

- 2Z 千葉エコー 千葉京葉 千葉若潮
千葉ポート 千葉ゆうきの

7R

- 1Z 市原 市原コスモス 市原グリーン
市原かずさ

- 2Z 市原南 市原東 市原さくら 市原国府



8R

- 1Z 成田 酒々井 成田グリーン 成田平成
富里 下総 栄町 成田エアポート

- 2Z 佐倉 八街 佐倉中央 佐倉むらさき

- 3Z 四街道 四街道中央● 四街道ユーアイ
四街道順天● 神津島

9R

- 1Z 銚子 佐原 東庄 神崎 銚子中央●●
小見川

- 2Z 八日市場 総武中央 多古 大栄 栗源
光

- 3Z 旭 飯岡 干潟 山田町 海上
銚子ウエストポート

10R

- 1Z 木更津 木更津中央 袖ヶ浦
木更津金鈴

- 2Z 富津 上総 君津● 君津中央
君津プラチナ

11R

- 1Z 館山 館山中央 南房総

- 2Z 鴨川 房州朝夷 房総勝浦 夷隅
鴨川雛

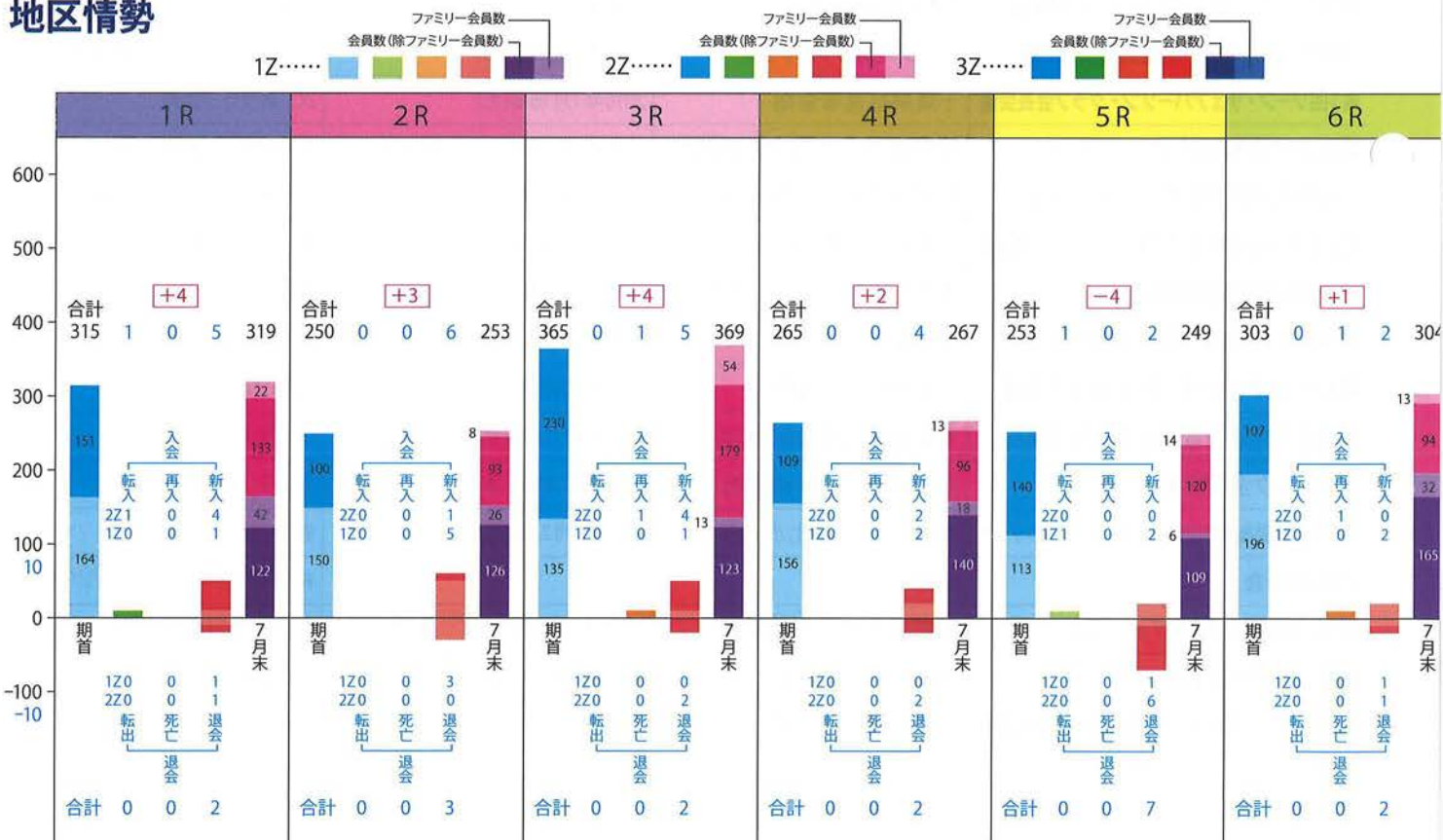
12R

- 1Z 茂原 上総一宮 白子 茂原中央

- 2Z 東金 大網白里 九十九里 山武

●はレオクラブ

地区情勢





主な年間行事予定 (2016～2017年度)

公式行事			
行事名	会場	期日	該当者
次期クラブ三役研修会	カンデオホテルズ千葉	2016年6月4日(土)	次期クラブ三役予定者
第99回国際大会	日本/福岡	2016年6月24日(金)～28日(火)	
第1回キャビネット会議	カンデオホテルズ千葉	2016年7月23日(土)	キャビネット構成員等
ガバナー公式訪問	各地区	2016年8月27日(土)～11月5日(土)	
第55回OSEALフォーラム	香港	2016年11月10日(木)～13日(日)	
第2回キャビネット会議	千葉県経営者会館(大ホール)	2016年11月26日(土)	キャビネット構成員、副委員長
第3回キャビネット会議	カンデオホテルズ千葉	2017年2月25日(土)	キャビネット構成員、副委員長、年次大会委員
第63回地区年次大会前夜祭	南房総市 南房総富浦ロイヤルホテル	2017年4月22日(土)	
第63回地区年次大会	館山市 千葉県南総文化ホール	2017年4月23日(日)	
第4回キャビネット会議	カンデオホテルズ千葉	2017年6月10日(土)	キャビネット構成員等
第100回国際大会	米国/イリノイ州シカゴ	2017年6月30日(金)～7月4日(火)	

主な行事			
行事名	会場	期日	該当者
次期ゾーン・チェアパーソン研修会	南房総市 南房総富浦ロイヤルホテル	2016年5月7日(土)～8日(日)	次期地区コーディネーター、ZC、委員長予定者
次期キャビネット構成員等研修会	カンデオホテルズ千葉	2016年5月21日(土)	次期キャビネット構成員等予定者
第1回ゾーン・チェアパーソン・クラブ会長会議	千葉県経営者会館	2016年7月16日(土)	ZC、各クラブ会長
地区レオ夏期研修会	船橋市 サッポロビール岸壁	2016年7月30日(土)～31日(日)	青少年育成・レオ委員会、レオクラブ
333複合地区YCEサマーキャンプ	群馬県 赤城青少年交流の家	2016年7月31日(日)～8月6日(日)	YCE委員会、YE生、YE生OB
地区献眼推進研修会並びにサポーター講習会	千葉県経営者会館(大ホール)	2016年8月31日(水)	各クラブより参加
地区献血推進研究会	美浜区 ホテルスプリングス幕張	2016年9月14日(水)	各クラブより参加
夏期YCE帰国・受入家庭報告会	千葉県経営者会館	2016年9月25日(日)	YCE委員会
第1回FWT・GMT・ZC会員増強会議	千葉県経営者会館	2016年10月5日(水)	FWT、GMT、ZC
薬物乱用防止教育認定講師養成講座	千葉県経営者会館(大ホール)	2016年11月2日(水)	各クラブより参加
アイバンク全国大会	木更津市 ホテル龍宮城	2016年12月8日(木)	各クラブより参加
第36回千葉県高等学校弁論大会スピーチコンテスト	美浜区 美浜文化ホール	2017年1月21日(土)	各クラブより参加
LEO研修会	未定		青少年育成・レオ委員会、レオクラブ
第5回全国ALERTフォーラム	木更津市 ホテル龍宮城	2017年3月11日(土)	各クラブより参加
夏期派遣生壮行会	千葉県経営者会館	2017年5月14日(日)	YCE委員会
第2回FWT・GMT・ZC会員維持対策会議	千葉県経営者会館	2017年5月17日(水)	FWT、GMT、ZC

※左ページの行事予定は8月10日現在確定されているものです。

主な年間行事予定 (2016 ~ 2017年)

2016



2017





We Serve